

IV 学習・生活についての アンケート

意識・実態調査 結果の分析

1 観点と質問項目の対応、結果

設問番号	観点	内容(趣旨)
2 1	学校生活の充実度	学校の生活が充実している。
2 26		自分の学級(クラス)は、誰にとっても居心地がよくなるよう、いろいろなルールやきまりを話し合っ
1 22		学校での生活は、自分たちが協力することで、自分にとってもみんなにとってもよりよいものにでき
2 24	自己効力感 (自由の感度)	自分は、努力すれば、たいいていのできるようになると思う。
2 13		自分は、最後までやり抜くなど根気強いほうだと思う。
2 6		ものごとを最後までやりとげて、嬉しかったことがある。
2 4		自分が頑張ったからよい結果が出たんだと思うことがよくある。
2 2		失敗の経験を生かすことができる。
2 21		自分の力をできるだけ伸ばしたいと思う。
2 10		難しいことに挑戦することは、楽しいことだと思う。
1 23	他者への受容 (相互承認の感度①)	人の気持ちを分かろうとしている。
1 19		人の話は最後まで、きちんと聞いている。
1 5		自分と違う意見や考え、気持ちも大切にできている。
1 21	他者からの受容 (相互承認の感度②)	自分の考えや気持ちを理解してくれる友達がいる。
1 11		家族や保護者は自分のことを気にかけてくれていると思う。
1 16		学校の先生は、自分のことを認めてくれていると思う。
1 2		周りの大人(学校の先生・家族・保護者以外)が、あなたの生活を応援したり支えてくれたりして
1 9	自己の受容 (自己承認の感度) (自己肯定感)	今の自分に満足している。
1 4		今の自分に自信がある。
1 13		今の自分を「好き」と言える。
3 7	主体的な学び (内発的な学習意欲)	興味をもったことは、自分から進んで学んでいる。
2 23		分からないことは、自分から人に質問したり、調べたりしている。
2 5		勉強していて、面白い、楽しいと思うことがある。
2 18		自分は、新しいことが分かったり身に付いたりすると、次の内容や新しい内容をもっと学ぼうと
2 8	時間的展望	将来実現したい夢や目標がある。
2 14		これから先、どのように生きていきたいかを考えている。
2 11		今学んでいることは、いずれ仕事や生活の中で役に立つと思う。
1 15	道徳的実践力	他の人や社会の役に立つ人間になりたいと思う。
1 10		決まりを破ったり、いじめをしたりしている友達がいたら、自分から進んで注意している。
1 25		お年寄りや障害のある人など、困っている人がいたら、自分から進んで助けている。
2 25		学校や地域・社会の人々のために、進んでボランティア活動をしている。
1 18		自分は、努力すれば、いろいろな人とよい人間関係をつくっていくことができると思う。
1 3	生命尊重体験	学校の授業以外で、小さい子どもをおんぶしたりだっこしたり、遊んであげたりしたことがある。
1 6		学校の授業以外で、生き物を飼育したことがある。
1 20		学校の授業以外で、花や野菜などの植物を育てたことがある。
1 1	国際社会への 関心・関わり	日本や世界で問題になっていることについて、自分なりの考えをもっている。
1 8		(小学校)英語を使って、友達や先生とやり取りをすることは楽しいと思う。 (中学校)異なる言語や文化をもつ人と出会ったとき、互いの違いを認め、尊重することができる。
1 17		自分が積極的に関わることで、日本や世界で問題になっていることは、少しでもよい方向に進むと
1 14	今住んでいる 地域への 関心・関わり	学校や家の近所で知っている人に会ったときは、自分から挨拶をしている。
2 12		今住んでいる地域に自分の「居場所」があると感じる。
2 3		今住んでいる地域の行事に参加している。
2 22		今住んでいる地域は、自分たちが協力することにより、そこで生活する全ての人にとってよりよいものにできると

※肯定率(全回答に占める肯定的な回答をした児童・生徒の割合、%)

小学校 総合	中学校 総合	小学校				中学校			No.	
		第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	第1学年	第2学年	第3学年		
86.0	82.7	86.9	86.1	87.1	83.8	87.1	79.5	81.5	1	2
72.5	71.4	72.1	70.8	72.6	74.4	76.6	67.7	70.0	26	2
84.6	86.9	82.3	84.1	86.5	85.4	89.4	85.5	85.7	22	1
81.3	72.0	81.8	83.1	81.2	79.2	75.7	70.0	70.4	24	2
68.7	59.6	72.6	67.9	67.9	66.5	62.1	58.0	58.6	13	2
91.3	90.4	88.8	91.7	92.8	91.9	93.9	89.1	88.3	6	2
77.1	68.9	74.3	77.7	78.1	78.3	75.1	64.9	66.5	4	2
77.5	79.2	75.7	75.1	76.7	82.4	81.3	78.0	78.4	2	2
91.5	92.4	89.4	91.9	93.0	91.8	93.9	91.7	91.5	21	2
78.9	73.4	79.2	78.9	79.5	78.1	76.3	71.9	72.1	10	2
89.5	92.6	86.4	89.0	91.0	91.7	93.3	91.4	93.1	23	1
85.0	85.2	83.8	84.0	86.1	86.3	86.3	83.9	85.4	19	1
80.4	86.1	77.6	78.3	80.9	84.5	86.6	85.2	86.5	5	1
89.8	90.8	87.2	90.0	91.1	90.9	91.0	91.1	90.2	21	1
91.5	90.0	89.8	91.7	93.5	91.2	92.2	88.4	89.5	11	1
76.0	74.5	77.0	73.0	75.1	78.8	76.5	71.3	75.6	16	1
88.6	89.5	84.9	89.1	91.0	89.4	92.5	88.7	87.4	2	1
63.5	40.4	69.9	66.5	62.1	55.4	49.4	37.1	34.9	9	1
68.5	45.7	74.5	70.0	67.7	62.0	54.9	41.9	40.2	4	1
62.6	47.7	64.2	63.6	63.2	59.3	53.5	46.0	43.7	13	1
83.5	82.2	82.7	84.3	83.4	83.5	84.9	80.2	81.5	7	3
80.4	78.6	81.2	78.8	80.7	81.0	80.9	75.9	79.1	23	2
83.9	72.4	87.0	84.3	83.5	80.8	78.7	67.1	71.5	5	2
75.7	66.3	77.2	76.5	74.2	74.7	71.5	60.8	66.5	18	2
87.0	73.7	87.3	87.4	90.0	83.5	79.4	72.0	69.8	8	2
76.5	70.9	77.9	76.4	75.0	76.6	72.8	67.4	72.6	14	2
87.2	79.1	87.2	87.4	87.8	86.4	86.9	76.3	74.2	11	2
88.1	89.1	85.9	87.1	89.9	89.5	91.2	88.6	87.5	15	1
67.6	54.4	70.8	66.9	67.2	65.5	63.3	50.0	50.0	10	1
63.0	63.8	62.9	63.4	63.5	62.3	65.6	61.0	64.7	25	1
35.4	36.3	42.0	33.4	31.5	35.0	34.1	35.4	39.4	25	2
83.4	84.4	78.5	83.3	86.0	85.6	88.6	82.7	81.8	18	1
78.5	76.7	72.0	77.5	83.1	81.3	82.8	76.2	71.0	3	1
76.0	83.6	65.5	73.7	81.6	83.2	85.3	82.1	83.4	6	1
82.4	80.9	79.9	81.4	83.3	85.0	82.5	80.3	79.9	20	1
61.4	72.0	50.0	54.0	66.4	75.0	73.3	69.7	73.0	1	1
64.2	86.4	62.5	63.6	65.4	65.1	85.3	85.9	88.0	8	1
55.4	49.7	57.6	51.6	53.4	58.9	58.2	45.7	45.1	17	1
85.4	86.1	83.3	85.1	86.6	86.5	87.5	85.4	85.6	14	1
85.5	82.3	82.8	84.7	88.7	85.8	86.4	81.8	78.7	12	2
59.5	47.1	57.8	64.1	62.7	53.5	53.6	45.8	42.0	3	2
75.8	69.6	77.2	77.1	74.6	74.1	74.2	68.5	66.0	22	2

設問番号	観点	内容(趣旨)
2 1 2 1	26 22 22 17	集合的(社会)効力感 (相互承認(触発)の感度③)
2 2 2 2	7 19 15 9	基本的な生活習慣
1 1 1 2	24 12 7 17	規律ある学校生活
3	22	学習成果の実感
3 3 3 3 3	9 1 2 3 4	学び方 (学習方略一般)
2 3 3 3 3 3	16 8 19 15 18 16 11	個別の学び (学びの個別化)
3 2 3 3 3 3	6 20 10 13 14 12 21	協同の学び (学びの協同化)
3 3	17 20	探究の学び (学びの探究化)
4		読書冊数
6 6 6 6	1 2 3 4	学習時間
5		部活動の所属状況
		自分の学級(クラス)は、誰にとっても居心地がよくなるよう、いろいろなルールやまきを話し合って決めることができる。 学校での生活は、自分たちが協力することで、自分にとってもみんなにとってもよりよいものにできると思う。 今住んでいる地域は、自分たちが協力することにより、そこで生活する全ての人にとってよりよいものにできると思う。 自分が積極的に関わることで、日本や世界で問題になっていることは、少しでもよい方向に進むと思う。 毎日、朝食を食べている。 早寝早起きなど、規則正しい生活を心掛けている。 食事をするとき、栄養のバランスを考えている。 自分の身の回りのことは、自分でしている。 普段から遅刻をしないようにしている。 普段から忘れ物をしないようにしている。 学校で自分が任されたことは、責任をもって取り組むようにしている。 学校で出された宿題はきちんとやるようにしている。 学校の授業で学ぶことにより、分かることやできることが少しずつ増えている。 新しいことを学んで身に付けようとするとき、自分で計画を立てて学習を進めることができる。 自分の学び方を振り返り、もっとよい学び方がないか考えるようにしている。 授業で学んだことを、ノートなどで自分なりに分りやすくまとめている。 それぞれの教科で学んだことの関係や、生活での役立ち方を、自分なりに考えてみるようにしている。 授業の予習をしている。 授業の復習をしている。 調べたことを基に、自分の意見や考えをまとめることができる。 集中して授業に取り組んでいる。 授業では、自分の考えや気持ちをじっくりまとめる時間がある。 授業中、一人で問題を解けないときや、うまく考えをまとめられないとき、自分から先生に質問している。 授業では、自分の得意な部分を伸ばしたり、苦手なところを少なくしたりできるように、一人で学んだり、先生が個別に教えてくれたりする時間がある。 休み時間や放課後に、先生から勉強を教えてもらうことがよくある。 授業中、先生から褒められることがよくある。 話し合いの中で違う意見や考えが出たとき、みんなが納得できるように意見や考えをまとめることができる。 自分の意見や考えを相手に分かりやすく伝えることができる。 授業中、自分の考えや気持ちを発表することがよくある。 授業中、ペアやグループで活動したり話し合ったりする時間が多くある。 授業中、ほかの人が発表しているとき、自分の考えや気持ちと比べながら聞いている。 授業では、自分が分かることやできることを基に、他の人(友達)を助けてあげることがよくある。 授業では、自分だけでどうしても分らないことやできないことがあるとき、他の人(友達)から教えてもらうことができる。 授業では、解決を目指す課題や学習計画を自分で考えて決め、仲間と協力したりしながら学習を進めることが多い。 「総合的な学習の時間」では、他の教科で学んだことを十分生かすことができている。 1か月に読む本の平均冊数 自宅学習時間(平日、自分自身の力) 自宅学習時間(休日、自分自身の力) 自宅学習時間(平日、塾・家庭教師等) 自宅学習時間(休日、塾・家庭教師等)

※肯定率(全回答に占める肯定的な回答をした児童・生徒の割合、%)

小学校 総合	中学校 総合	小学校				中学校			No.	
		第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	第1学年	第2学年	第3学年		
72.5	71.4	72.1	70.8	72.6	74.4	76.6	67.7	70.0	26	2
84.6	86.9	82.3	84.1	86.5	85.4	89.4	85.5	85.7	22	1
75.8	69.6	77.2	77.1	74.6	74.1	74.2	68.5	66.0	22	2
55.4	49.7	57.6	51.6	53.4	58.9	58.2	45.7	45.1	17	1
94.6	92.6	93.2	95.3	94.9	94.9	93.0	92.7	92.1	7	2
74.4	66.6	76.9	75.5	73.3	71.7	70.0	65.5	64.2	19	2
71.1	66.0	69.3	70.7	71.1	73.4	72.6	61.5	63.8	15	2
81.6	82.5	78.5	79.1	82.3	86.5	83.4	81.4	82.7	9	2
92.3	94.3	91.3	92.9	93.1	92.0	95.9	93.0	94.1	24	1
85.4	90.5	82.8	85.0	85.9	88.0	90.9	88.6	91.8	12	1
89.9	93.7	84.3	88.8	92.7	93.8	94.9	92.6	93.5	7	1
92.8	90.8	92.6	92.3	93.1	93.3	94.7	87.1	90.5	17	2
86.6	88.4	84.9	87.1	88.8	85.7	92.2	86.6	86.3	22	3
65.0	57.4	66.7	63.8	62.6	66.7	64.2	51.0	56.9	9	3
66.6	65.3	69.8	65.3	65.4	65.9	64.8	62.5	68.5	1	3
76.1	78.7	71.6	74.9	77.6	80.2	84.7	73.8	77.6	2	3
66.6	58.9	68.3	65.8	65.6	66.6	66.9	52.9	56.7	3	3
56.4	52.9	61.7	58.3	53.8	51.6	59.6	45.6	53.5	4	3
62.3	64.8	66.5	63.2	61.1	58.6	70.2	59.8	64.3	5	3
71.0	72.4	67.1	67.3	71.8	77.8	75.3	66.6	75.3	16	2
85.2	87.1	84.8	84.6	87.0	84.5	89.6	83.0	88.8	8	3
67.4	63.4	64.1	63.7	66.8	75.0	65.1	60.9	64.3	19	3
51.0	47.6	58.1	52.3	47.9	45.8	47.0	42.9	52.8	15	3
38.3	35.0	50.2	38.5	31.0	33.6	31.7	33.2	40.1	18	3
15.9	13.7	24.0	15.2	10.9	13.4	8.6	12.2	20.2	16	3
51.6	33.3	60.0	52.4	47.6	46.5	36.1	30.1	33.6	11	3
59.0	54.3	62.6	55.5	58.3	59.7	57.3	51.3	54.3	6	3
66.7	57.8	70.1	65.6	64.5	66.6	60.3	55.1	57.9	20	2
59.5	49.3	63.2	59.3	58.3	57.0	50.7	44.4	52.8	10	3
73.4	79.7	69.3	72.3	73.0	79.2	79.0	79.5	80.5	13	3
70.3	70.1	69.6	69.9	70.1	71.6	71.8	67.1	71.3	14	3
65.5	58.9	68.0	66.3	64.6	63.1	61.1	57.7	58.0	12	3
74.8	78.3	72.6	73.6	76.9	76.0	78.3	77.4	79.0	21	3
55.6	50.4	54.2	53.3	54.6	60.2	53.9	46.7	50.7	17	3
64.8	55.2	60.3	64.4	64.9	69.7	60.7	51.4	53.6	20	3
10.8冊	6.2冊	13.0冊	11.9冊	10.4冊	8.1冊	6.6冊	6.0冊	6.0冊		4
87.1分	86.3分	66.6分	78.9分	96.0分	107.0分	86.4分	79.7分	92.8分	1	6
83.1分	95.7分	60.7分	76.3分	90.5分	105.1分	87.8分	88.3分	110.9分	2	6
80.9分	95.0分	47.8分	73.9分	94.8分	107.1分	76.7分	89.3分	119.1分	3	6
56.0分	52.0分	38.0分	48.8分	59.3分	77.9分	37.3分	40.0分	78.8分	4	6
							88.7	87.0		5

※ 「学習時間」は、「しなかった=0分」～「3時間以上=180分」と換算して算出

※ 「読書冊数」は、「全く読まない=0冊」「1～2冊=2冊」～「21冊以上=25冊」と換算して算出

※ 「部活動への所属」は、「部活動に入部し、活動している」割合を算出

2 学習活動及びその【連続性】に関する質問項目の結果

設問番号	観点	小学校					
		第3学年		第4学年		第5学年	
7 1	言語活動 (国語科)	順序を考えて話したり、大事なことを落とさないように聞いたりすること。	78.3	筋道を立てて話したり、話の中心に気を付けて聞いたりすること。	69.8	第4学年 と同一	73.1
7 2		したことや思ったことなどを順序を考えて書くこと。	75.2	自分の考えがはっきりするように、段落の役割を考えて文章を書くこと。	70.9		71.2
7 3		話の順序を考えて読むこと。	78.5	事実と意見を区別して読むこと。	69.3		73.7
7 4		場面の様子や人物の行動を想像して読むこと。	81.1	場面の移り変わりや登場人物の気持ちの変化や情景を想像して読むこと。	80.9		84.5
7 5		自分の考えや感想を伝え合うこと。	70.7	書いたものや、文章を読んで考えたことを発表し合い、意見を述べ合うこと。	68.3		71.7

※肯定率(全回答に占める肯定的な回答をした児童・生徒の割合、%)

小学校 第6学年		中学校					
		第1学年		第2学年		第3学年	
話す目的に応じて話の構成や内容を明確にして話したり、話し手の意図をつかみながら聞いたりすること。	78.6	第6学年 と同一	81.7	事実と意見の関係を区別したりしながら話したり、必要に応じて質問しながら聞いたりすること。	70.4	社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えの違いを踏まえて話したり、自分の考えと比較しながら聞いたりすること。	67.6
自分の考えを表現するために、根拠を明確にし、文章の構成を工夫をしながら文章を書くこと。	76.9		79.9	日常生活の中から話題を決め、伝えたい事柄について、自分の考えや気持ちを根拠を明確にして文章を書くこと。	68.8	社会生活の中から話題を決め、伝えたいことが効果的に伝わるように、説明や具体例を加えたり描写を工夫したりして文章を書くこと。	67.9
文章の要旨や事実と感想、意見の関係を捉えること。	79.5		83.2	文章の中心と付け加えた部分や事実と意見を読み分けて読むこと。	73.7	文章全体と部分との関係、例示の効果などを考えて読むこと。	79.5
登場人物の心情や描写を捉えて読むこと。	85.0		37.3	場面の展開や登場人物の描写に注意して読むこと。	40.0	描写の効果、登場人物の言動の意味などを考えて読むこと。	78.8
書いたものや、本や文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること。	76.1		80.0	書いたことや、文章に表れているものの見方や考え方を交流することで、自分のものの見方や考え方を広くすること。	78.5	書いた文章や、文章に表れているものの見方や考え方を交流し、意見を述べたり助言をすることで、知識や体験と関連付けて自分の考えをもつこと。	78.2

※全て調査実施の前学年の「言語活動(例)」に関する質問項目

設問番号	観点	小学校					
		第3学年		第4学年		第5学年	
8 1	算数 ・ 数学的 活動 (算数 ・ 数学科)	2桁のたし算の計算の仕方を、図、式、言葉を使って説明すること。	84.0	32×13のような計算の仕方を、図、式、言葉を使って説明すること。	84.8	198×89のような計算の仕方を図、式、言葉を使って説明すること。	85.8
8 2		測る物の大きさを考えて、道具や単位を選ぶこと。	79.5	測るものの重さを考えて、量りを選ぶこと。	81.6	長方形や正方形の面積を求めるとき、必要な辺の長さや高さを選ぶこと。	88.3
8 3		正方形、長方形や直角三角形を、方眼を使ってかくこと。	79.4	二等辺三角形や正三角形を、三角定規、コンパスを使ってかくこと。	89.4	合同な図形を、定規、コンパス、分度器を使ってかくこと。	88.1
8 4		文章問題を図などに書いて、どんな式になるかを考えること。	82.2	文章問題を図などにかいて、□を使った式に表すこと。	85.2	時間と水の量の増え方を、比例の式に表すこと。	75.1
8 5		ペアやグループでの学習やみんなでの話合いから、友達のかえのよところを見付けること。	77.8	ペアやグループでの学習や全体での話合いで、友達のかえのよさや同じようなかえを見付けること。	79.2	ペアやグループでの学習や全体での話合いで、友達のかえのよさや同じようなかえを見付けること。	82.7

※肯定率(全回答に占める肯定的な回答をした児童・生徒の割合、%)

小学校 第6学年		中学校					
		第1学年		第2学年		第3学年	
4.3×2.6のような計算の仕方を図、式、言葉を使って説明すること。	87.2	分数÷分数の計算の仕方を図、数直線、式、言葉を使って説明すること。	90.1	幾つもの数の平均を求める時に、正負の数を活用して求める方法を説明すること。	79.2	連続する3つの整数の和が3の倍数になることを、文字式を用いて説明すること。	86.5
平行四辺形や三角形の面積を求める時、必要な辺の長さや高さを選ぶこと。	92.6	角柱、円柱の体積を求める時、必要な辺の長さや高さを選ぶこと。	92.7	資料の傾向を読み取るとき、ヒストグラムや代表値を用いること。	84.5	サイコロの目の出方やくじの当たりやすさを確率を用いて考えること。	94.4
合同な図形を定規、コンパス、分度器を使ってかくこと。	93.1	線対称・点対称な図形を、定規、コンパスを使ってかくこと。	93.2	角の二等分線の作図の仕方を考え、定規、コンパスを使ってかくこと。	91.1	二等辺三角形の性質を証明するとき、補助線の引き方を考えること。	82.5
時間と水の量の増え方を比例の式に表すこと。	85.5	文章問題の比例の関係を式に表したり、活用したりすること。	89.5	身の回りにおける比例・反比例の関係を、表、式、グラフで表したり、活用したりすること。	80.9	身の回りにおける一次関数の関係を、表、式、グラフで表したり、活用したりすること。	79.8
ペアやグループでの学習や学級全体での話し合いを通して、友達の考えのよさや、もっと学習してみたいことを見付けること。	76.4	ペアやグループでの学習や学級全体での話し合いを通して、友達の考えのよさや、もっと学習してみたいことを見付けること。	78.9	ペアやグループで話し合い、課題を解決したり、新たな課題を見いだしたりすること。	61.6	ペアやグループで話し合い、課題を解決したり、新たな課題を見いだしたりすること。	53.4

※全て調査実施の前学年の「算数・数学的活動(例)」に関する質問項目

設問番号	観点	小学校					
		第3学年		第4学年		第5学年	
9 1	問題解決活動 (理科)			理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えること。	73.2	理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えること。	78.2
9 2				理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりすること。	68.3	理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりすること。	71.2
9 3				理科の授業で、自分の予想や仮説をもとに観察や実験の計画を立てること。	75.0	理科の授業で、自分の予想や仮説をもとに観察や実験の計画を立てること。	77.5
9 4				理科の授業で、観察や実験の結果からどのようなことが分かったか考えること。	84.3	理科の授業で、観察や実験の結果からどのようなことが分かったか考えること。	88.2
9 5				理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えること。	69.7	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えること。	71.2

※肯定率(全回答に占める肯定的な回答をした児童・生徒の割合、%)

小学校 第6学年		中学校					
		第1学年		第2学年		第3学年	
		理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えること。	76.2	理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えること。	63.8		
		理科の授業で、自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりすること。	81.2	理科の授業で、自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりすること。	64.7		
		理科の授業で、自分の予想や仮説をもとに観察や実験の計画を立てること。	81.1	理科の授業で、自分の予想や仮説をもとに観察や実験の計画を立てること。	68.7		
		理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察すること。	90.4	理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察すること。	87.0		
		理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えること。	75.0	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えること。	72.1		

※全て調査実施の前学年の「問題解決活動(例)」に関する質問項目

設問番号	観点	小学校					
		第3学年		第4学年		第5学年	
10 1	コミュニケーション活動 (外国語)						
10 2							
10 3							
10 4							
10 5							
10 6							
10 7							
10 8							
10 9							
10 10							

※肯定率(全回答に占める肯定的な回答をした児童・生徒の割合、%)

小学校 第6学年		第1学年		中学校 第2学年		第3学年	
単語とその絵が書かれたカードを見ながら発音したり、音声で聞いてそのカードを選んだりすること。	81.3	第6学年 と同一	89.8				
				友達との会話の内容をよく理解するために、聞き返しの言葉などを使って確認すること。	78.6		78.7
				まとまった文を聞いたり読んだりして、その内容について英語で意見を述べ合うこと。	62.6		63.9
				書かれたもの(手紙、伝言、メール)を読んだで、書いた人の言いたいことを理解し、内容に応じて簡単な返事を書くこと。	65.2		59.2
				まとまった文を読んだ後、それに対して感想を述べたり賛成・反対などの意見を言ったりするために、文の要旨を捉えること。	58.2		67.1
				聞いたり読んだりしたことについて、英語でメモをとったり、それを基にして簡単な感想を書いたりすること。	56.9	第2学年 と同一	60.6
				身近な出来事や体験について、自分の考えや気持ちを、文と文のつながりに注意して、複数(2文以上)の文で書くこと。	81.3		80.4
				関連する単語や例文を調べたり、日本語との意味の違いを確認したりするなど、必要に応じて辞書を活用すること。	77.8		83.2
				多様なものの見方や考え方を理解したり、尊重したりするために、外国と日本の言葉や文化を比較したり、自分の考えや行動に当てはめたりすること。	72.7		72.1
				小学校で学んだことを中学校で役立てたり、より発展させたりすること。	73.6		74.1

※全て調査実施の前学年の「コミュニケーション活動(例)」に関する質問項目

設問番号	観点	小学校			
		第3学年	第4学年	第5学年	
11 1	ICT 利活用	学校の授業で、電子黒板やインタラクティブボード、パソコンなどを使い、授業の内容と関係する動画や映像を見たり、音声を聞いたりすること。	70.6	68.0	85.5
11 2		学校の授業で、パソコンなどを使い、一人一台使ったり、いくつかの課題から自分の学習の状況に合わせて問題を解決すること。	53.0	61.4	71.1
11 3		学校の授業で、電子黒板やインタラクティブボードなどを使い、自分の考えや気持ちを説明したり、他の人と話し合ったりすること。	43.4	45.7	52.2
11 4		学校の授業で、パソコンを使い、観察・調査したデータを使って図やグラフを作成したり、レポートをまとめること。	34.1	39.5	48.3
11 5		ウェブページやインターネットやウェブメールなどを使い、他の人とやり取りするときの注意点を知らずすること。	38.2	48.0	63.0
11 6		【当面の間は実施しない】次の授業の予習や準備のため、授業外にパソコンを使って行うこと。			

※肯定率(全回答に占める肯定的な回答をした児童・生徒の割合、%)

小学校 第 6 学年		中学校 第 2 学年		中学校 第 3 学年			
第 1 学年		第 2 学年		第 3 学年			
	90.2		93.9		92.7		93.0
	67.0		78.4		50.5		60.1
	59.8		66.9		45.9		50.8
全学年 同一		全学年 同一		全学年 同一		全学年 同一	
	51.7		59.3		42.5		54.3
	74.4		78.7		58.3		60.3

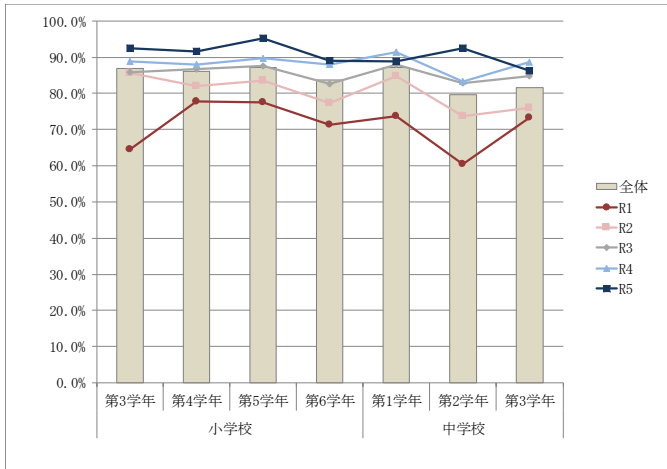
※全て調査実施の前学年の「ICTの利活用(例)」に関する質問項目

3 教科等と意識・実態のクロス集計の結果(抽出項目のみ掲載)

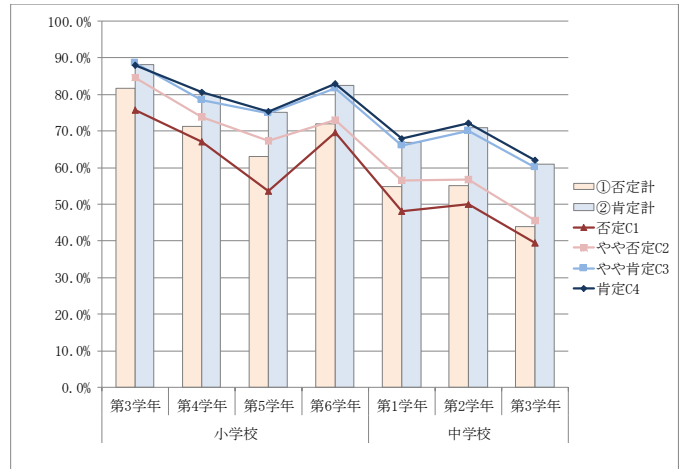
■学校の生活が楽しい／充実している。

(質問 2-1)【学校生活の充実度】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



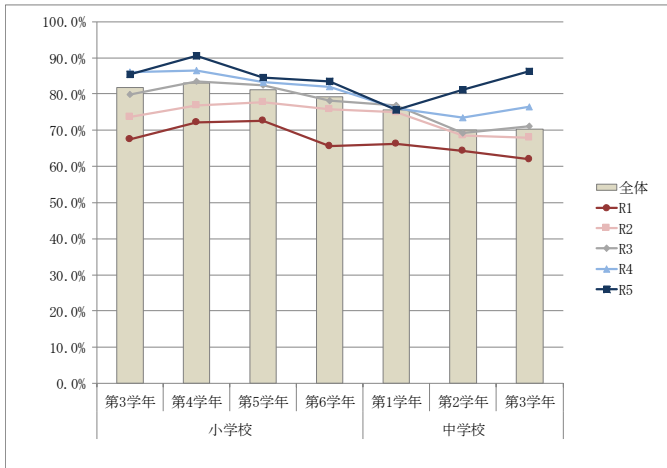
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



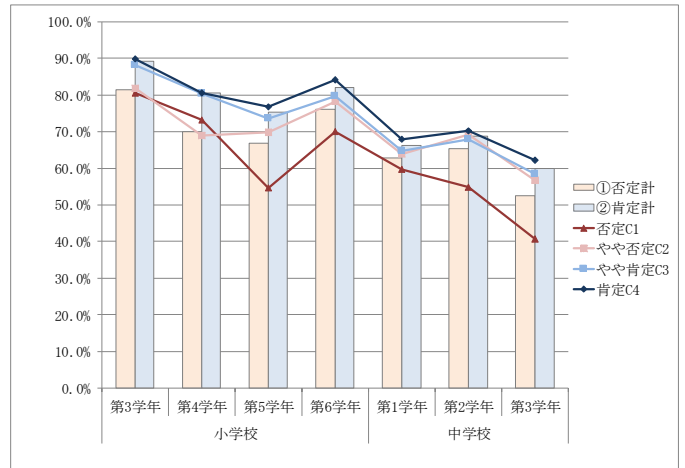
■自分は、努力すれば、たいていのことはできるようになると思う。

(質問 2-24)【自己効力感(自由の感度)】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



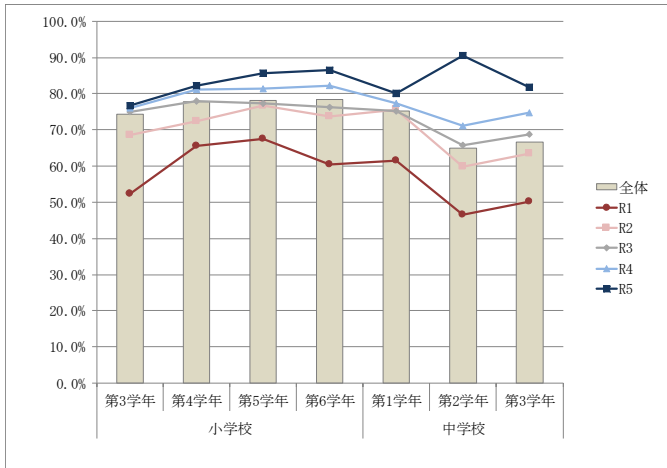
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



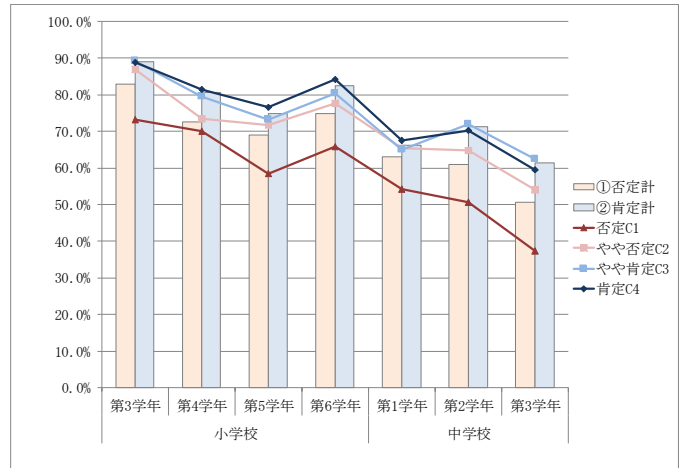
■自分が頑張ったからよい結果が出たんだと思うことがよくある。

(質問 2-4)【自己効力感(自由の感度)】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



・回答選択肢ごとの R3 以上の割合

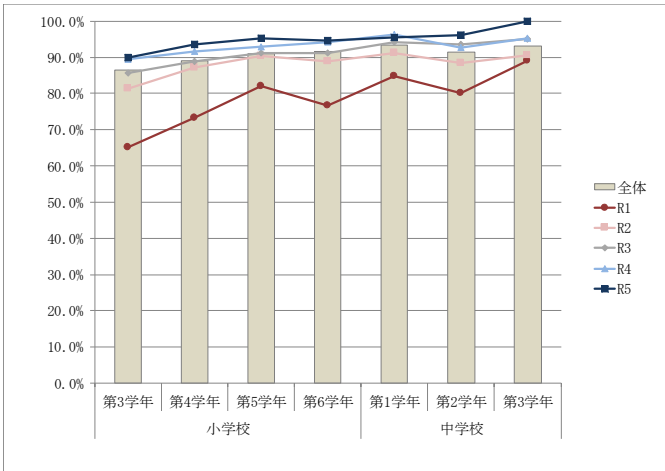


※学習状況の評定(学力段階)は、教科等を総合したものをを用いている。

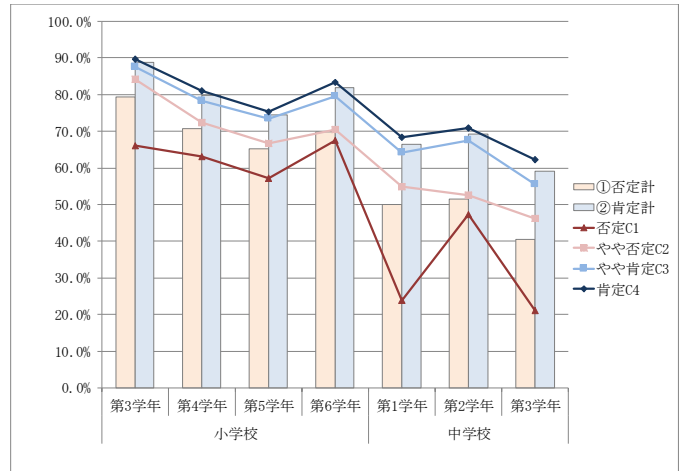
■人の気持ちを分かろうとしている。

(質問 1-23) 【他者への受容(相互承認の感度)】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



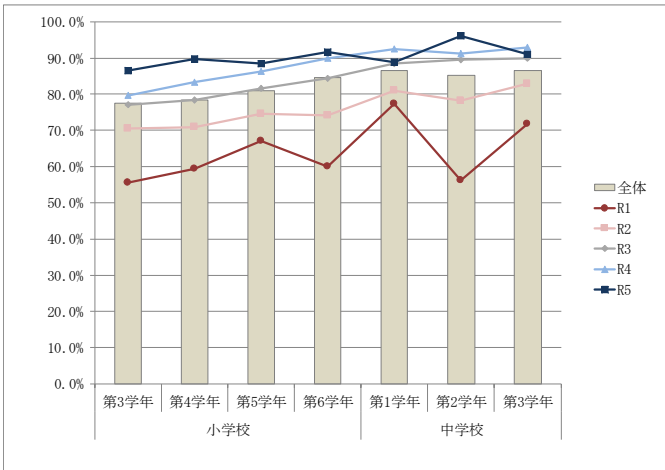
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



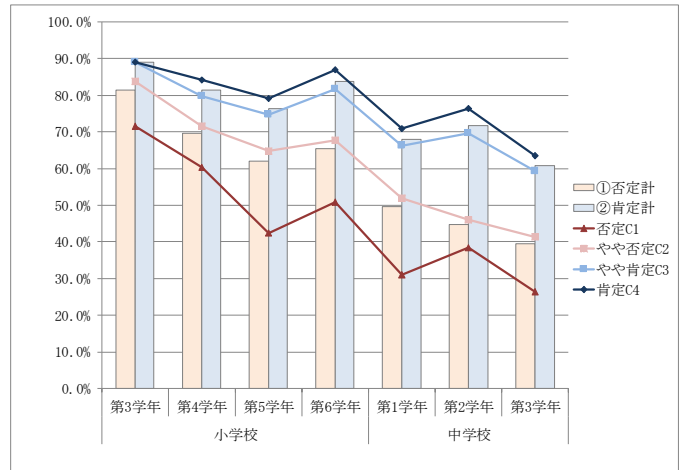
■自分と違う意見や考え、気持ちも大切にできている。

(質問 1-5) 【他者への受容(相互承認の感度)】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



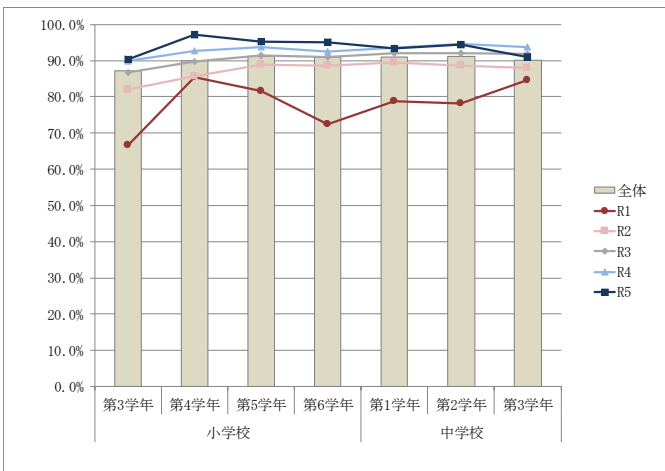
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



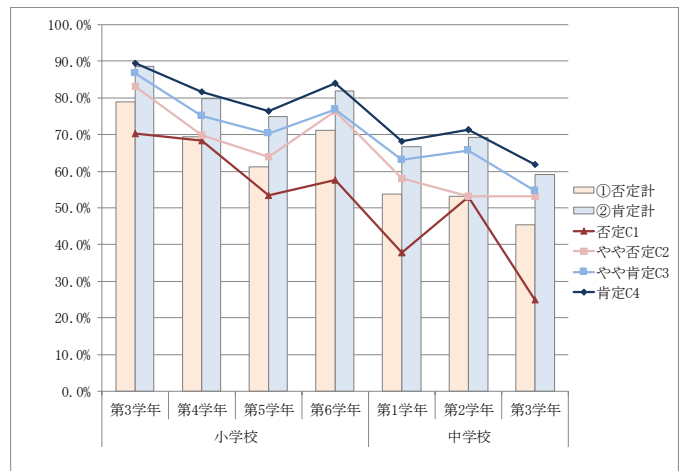
■自分の考えを理解してくれる友達がいる。

(質問 1-21) 【他者からの受容(相互承認の感度)】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率

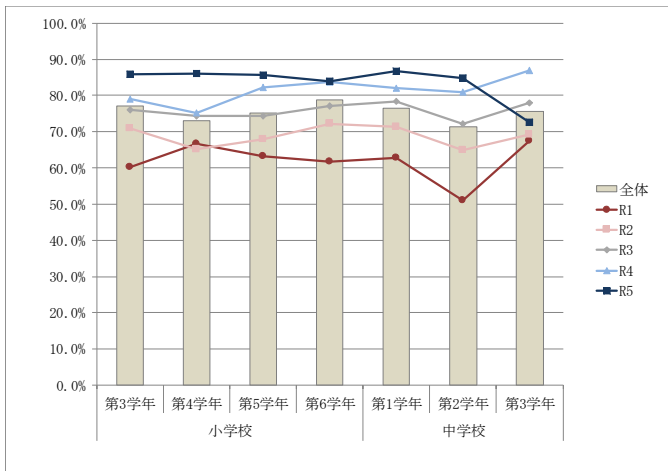


・回答選択肢ごとの R3 以上の割合

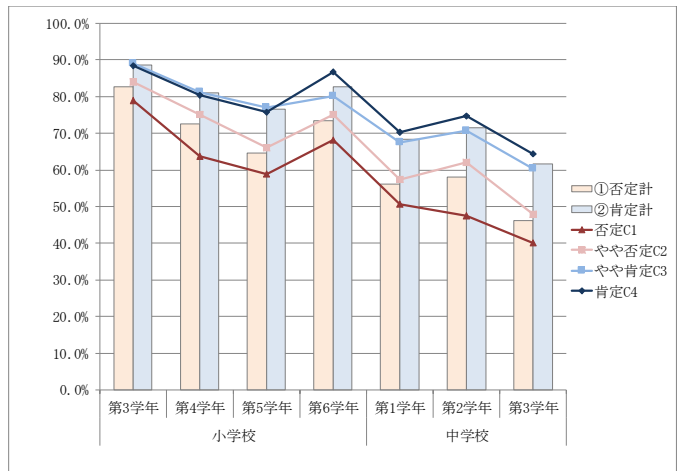


■学校の先生は、自分のことを認めてくれていると思う。
 (質問 1-16)【他者からの受容(相互承認の感度)】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



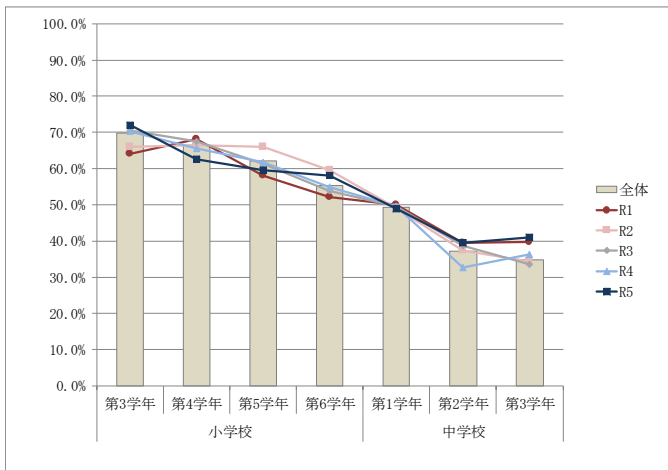
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



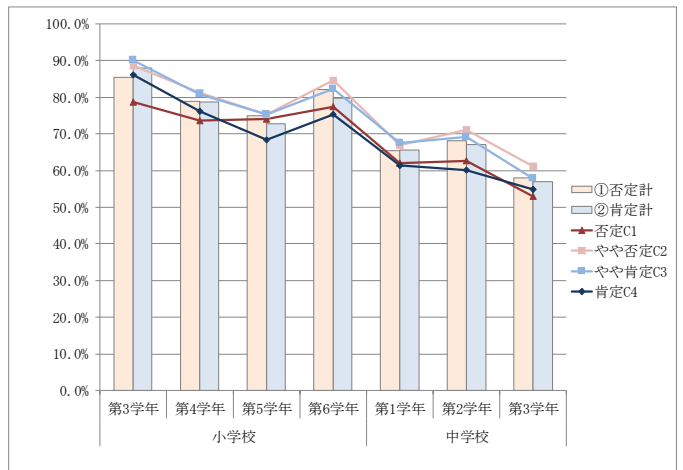
■今の自分に満足している。

(質問 1-9)【自己の受容(自己承認の感度・自己肯定感)】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



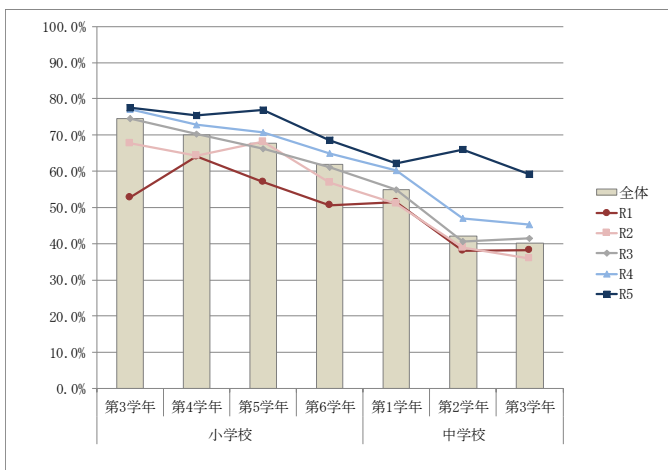
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



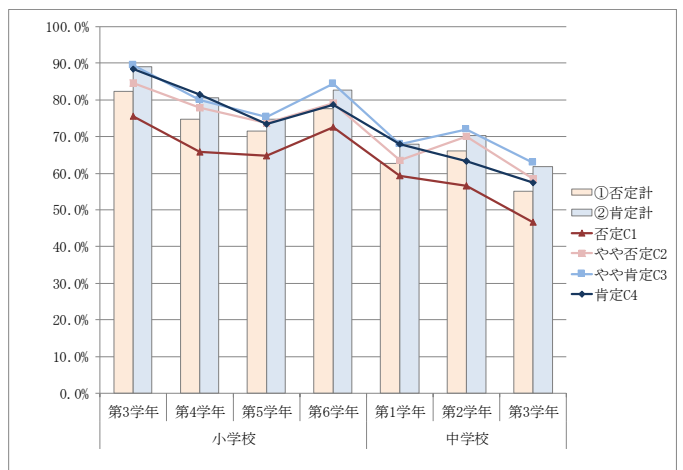
■今の自分に自信がある。

(質問 1-4)【自己の受容(自己承認の感度・自己肯定感)】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



・回答選択肢ごとの R3 以上の割合

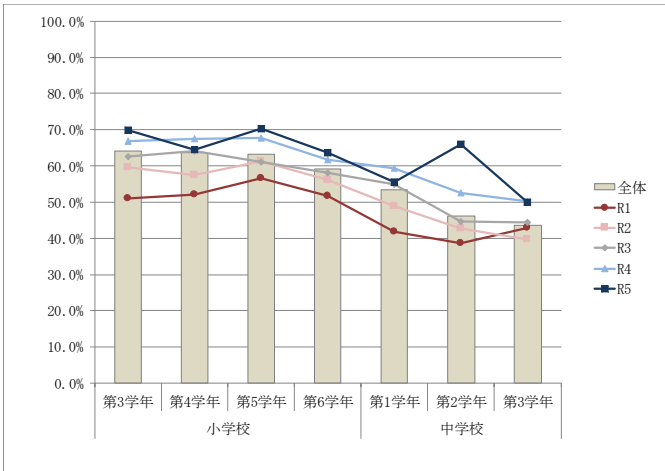


※学習状況の評定(学力段階)は、教科等を総合したものをを用いている。

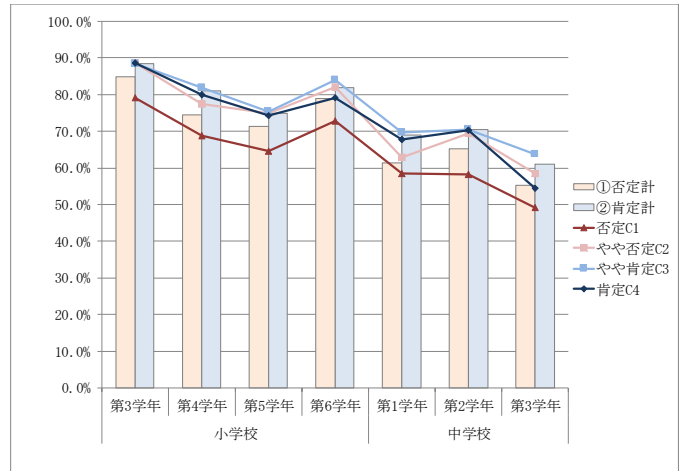
■今の自分を「好き」といえる。

(質問 1-13)【自己の受容(自己承認の感度・自己肯定感)】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



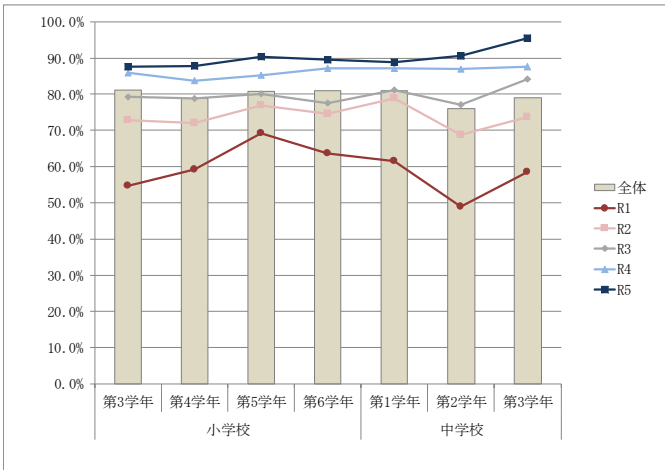
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



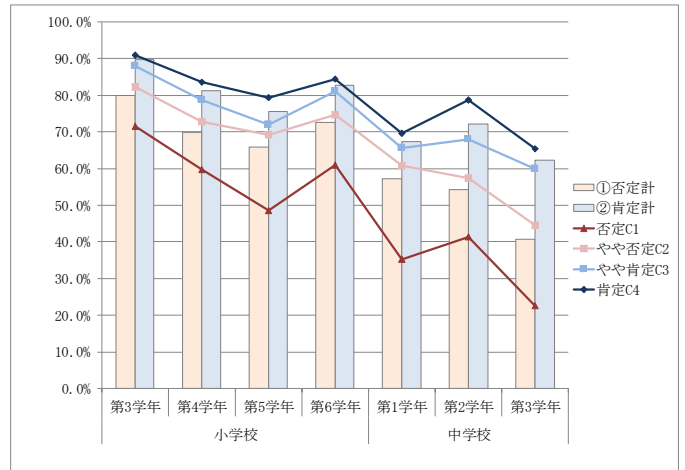
■分からないことは、自分から質問したり調べたりしようとしている。

(質問 2-23)【主体的な学び(内発的な学習意欲)】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



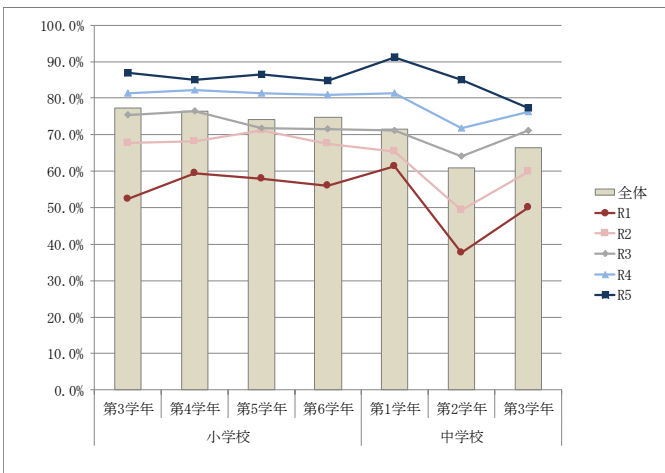
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



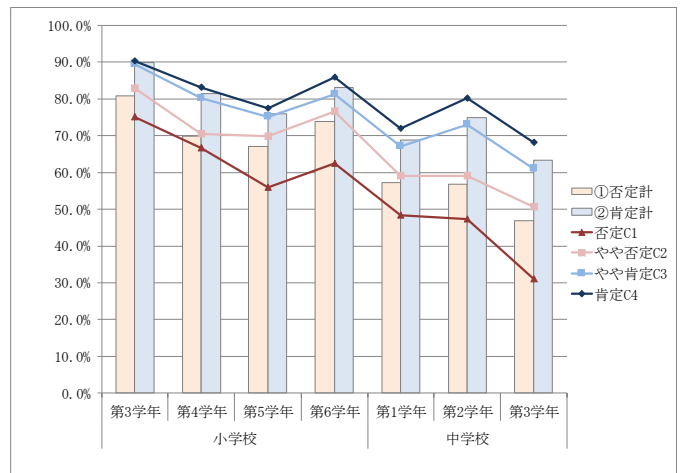
■自分は、新しいことが分かったり身に付いたりすると、次の内容や新しい内容をもっと学ぼうとする。

(質問 2-18)【主体的な学び(内発的な学習意欲)】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



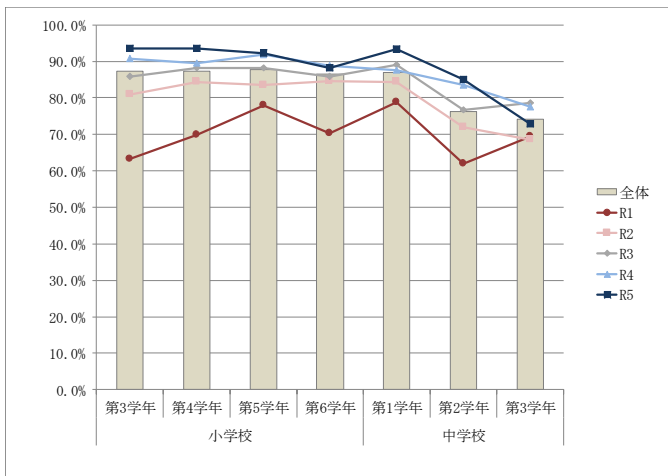
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



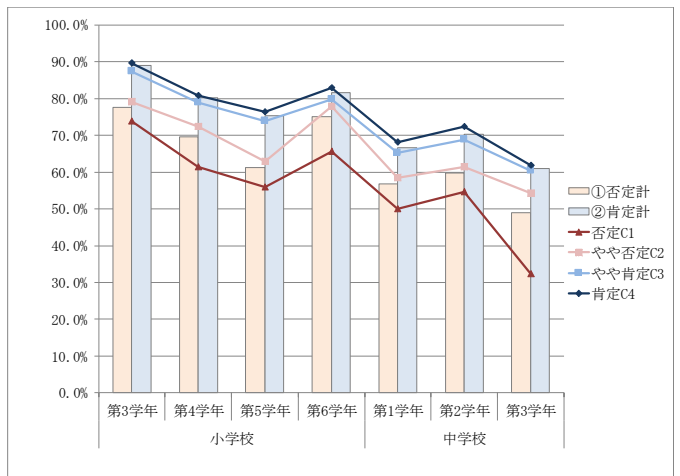
■今学んでいることは、いずれ仕事や生活の中で役に立つと思う。

(質問 2-11) 【時間的展望】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



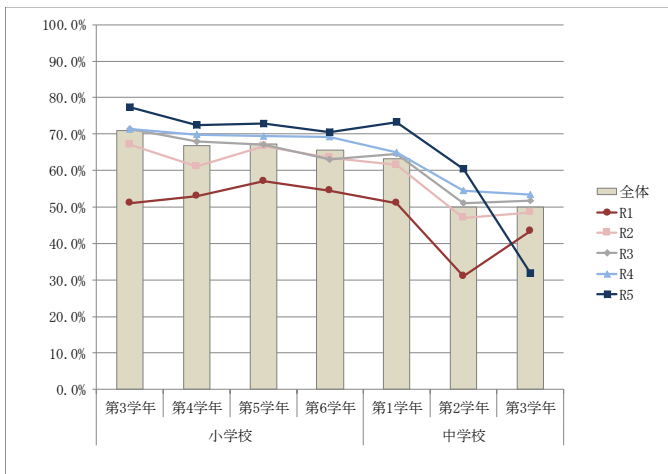
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



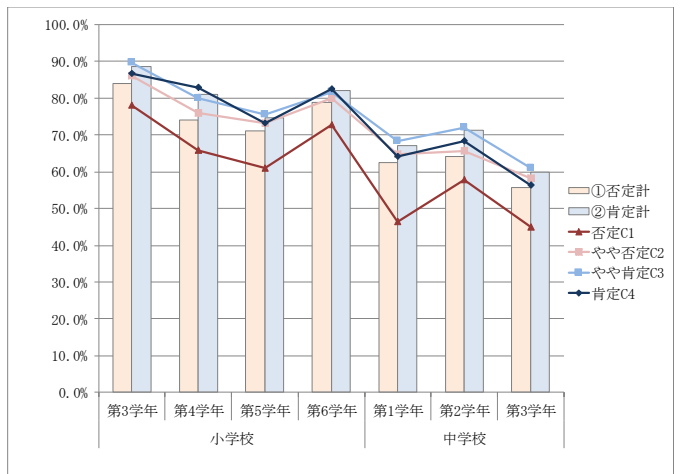
■決まりを破ったりいじめをしたりしている友達がいたら、自分から進んで注意している。

(質問 1-10) 【道徳的実践力】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



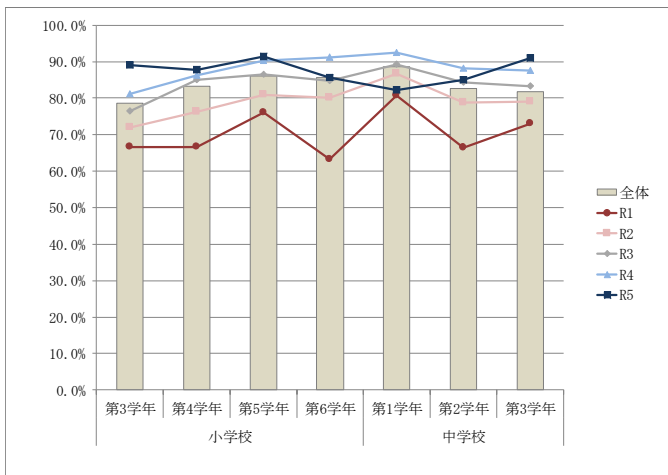
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



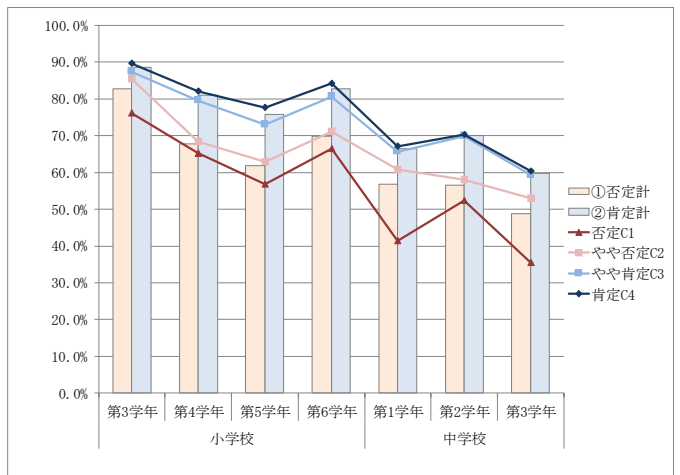
■自分は、努力すれば、いろいろな人とよい人間関係をつくっていくことができると思う。

(質問 1-18) 【道徳的実践力】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



・回答選択肢ごとの R3 以上の割合

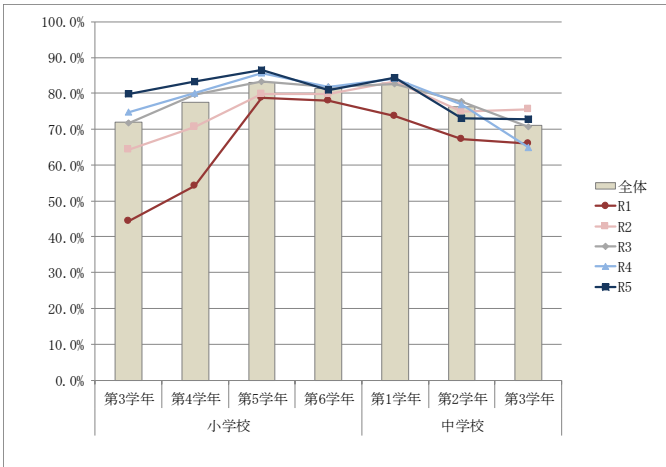


※学習状況の評定(学力段階)は、教科等を総合したものをを用いている。

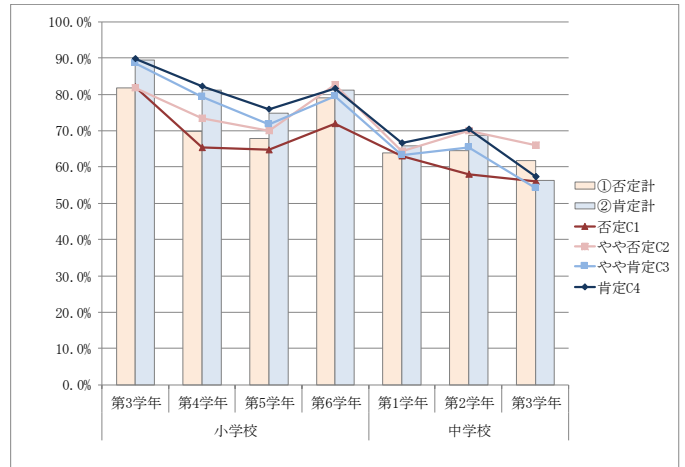
■学校の授業以外で、小さい子どもをおんぶしたりだっこしたり、遊んであげたりしたことがある。

(質問 1-3)【生命尊重体験】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



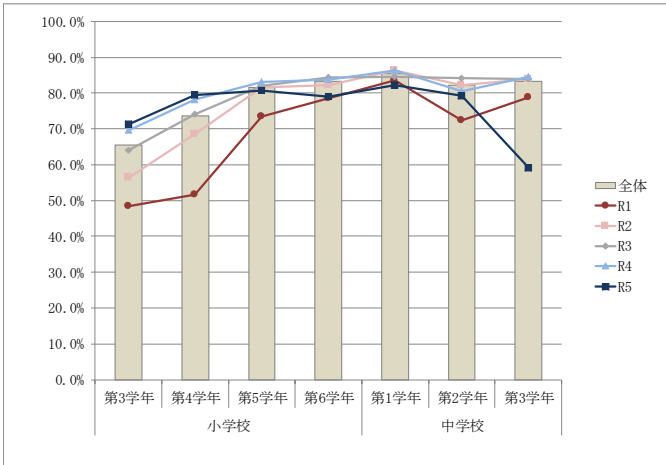
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



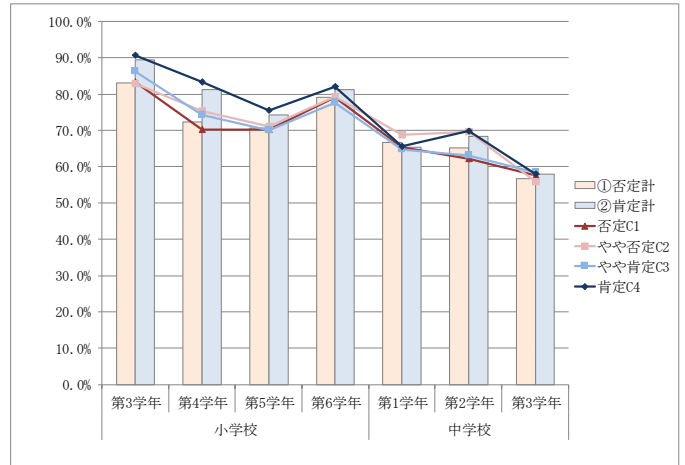
■学校の授業以外で、生き物を飼育したことがある。

(質問 1-6)【生命尊重体験】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



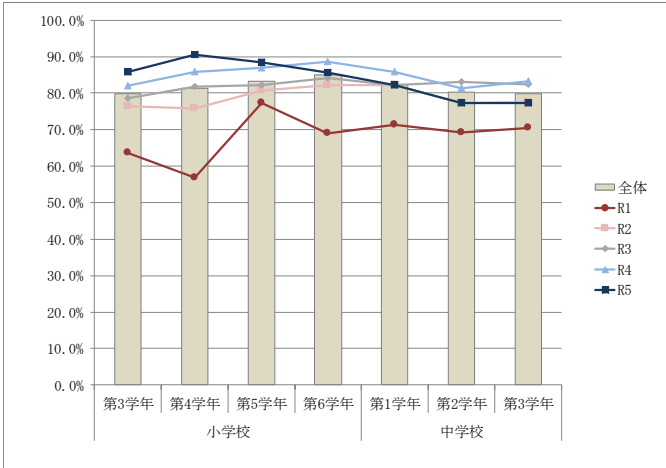
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



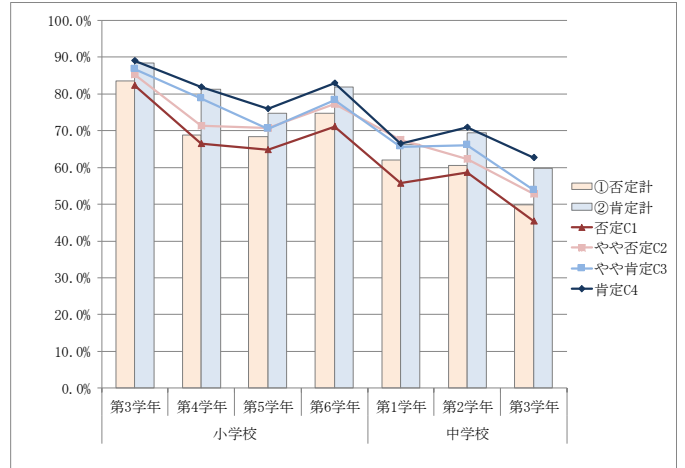
■学校の授業以外で、花や野菜などの植物を育てたことがある。

(質問 1-20)【生命尊重体験】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



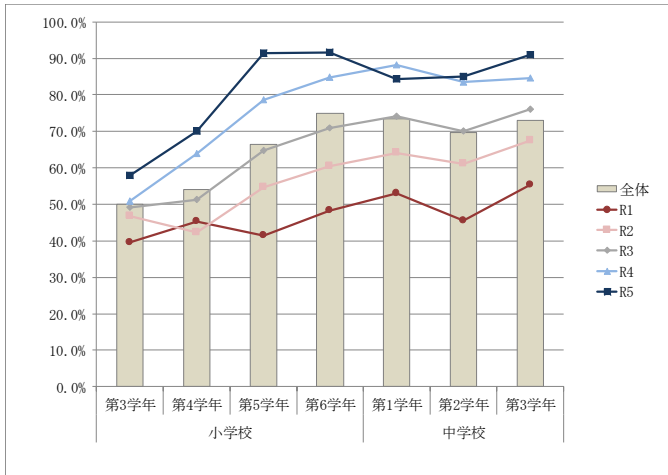
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



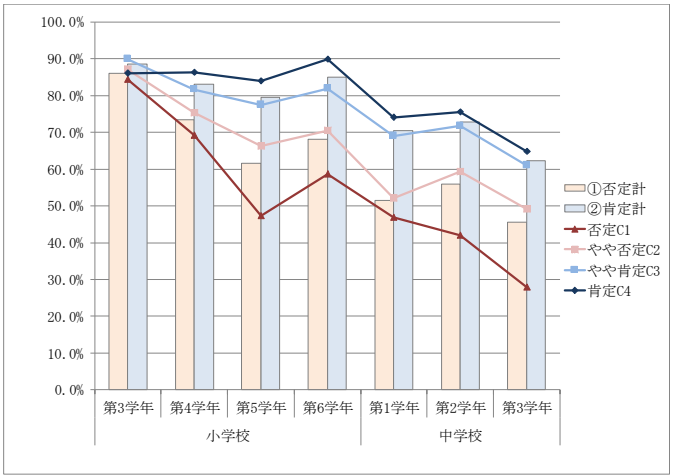
■日本や世界で問題になっていることについて、自分なりの考えをもっている。

(質問 1-1)【国際社会への関心・関わり】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



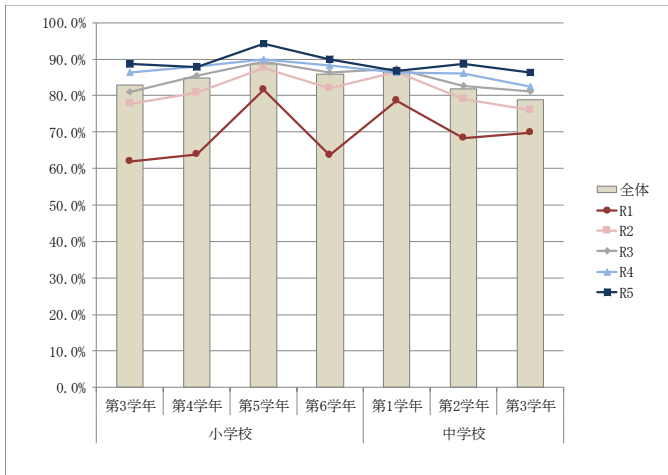
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



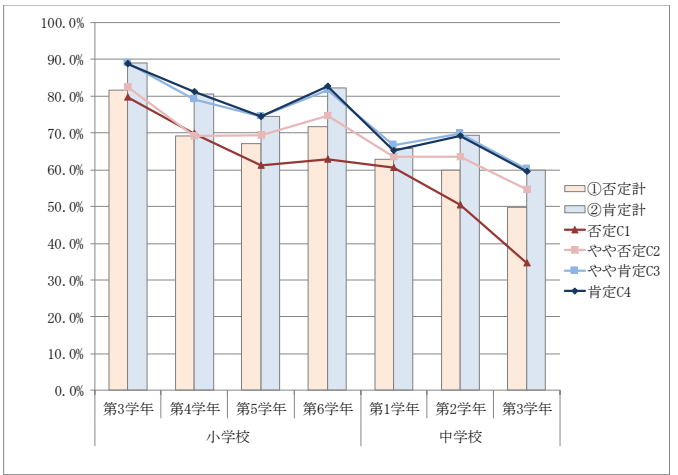
■今住んでいる地域に、自分の「居場所」があると感じる。

(質問 2-12)【今住んでいる地域への関心・関わり】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



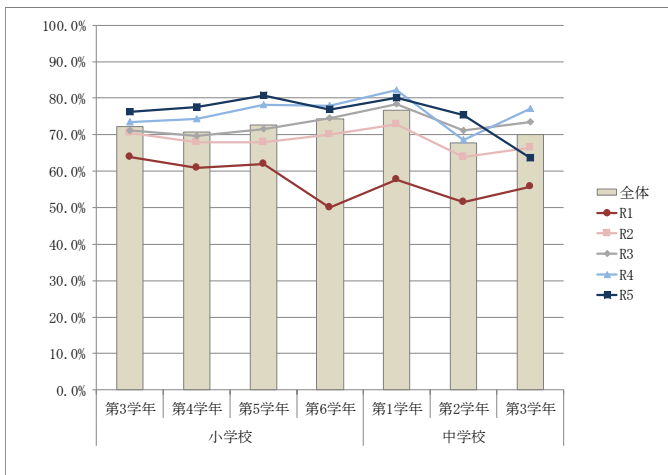
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



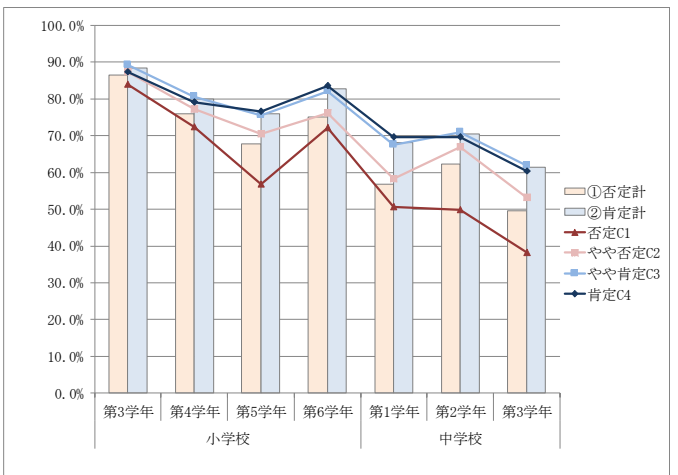
■自分の学級(クラス)は、誰にとっても居心地がよくなるよう、いろいろなルールやきまりを話し合っていることができる。

(質問 2-26)【集会的(社会)効力感】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



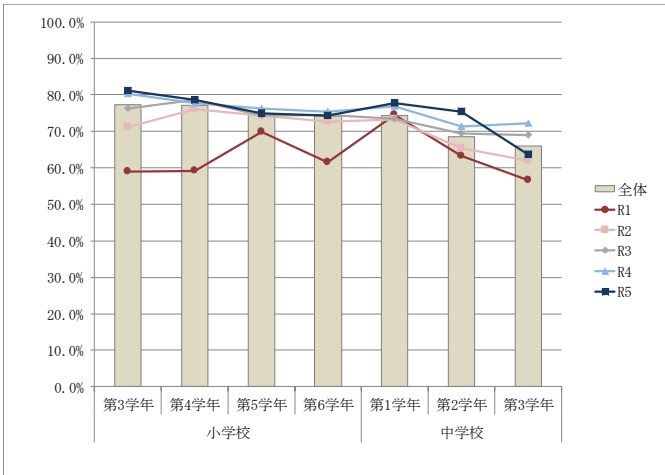
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



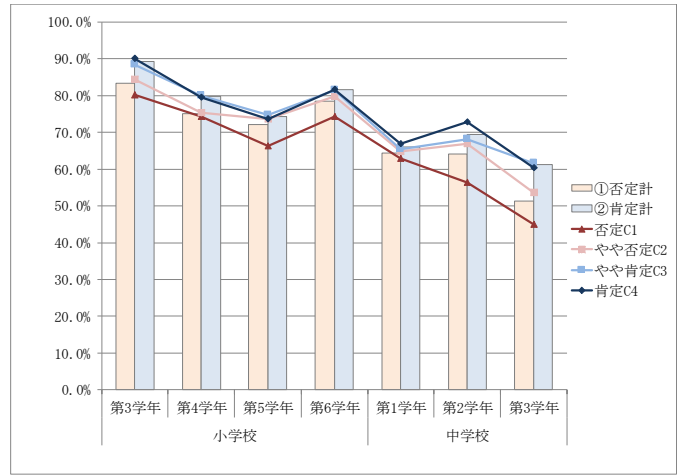
※学習状況の評定(学力段階)は、教科等を総合したものをを用いている。

■今住んでいる地域は、自分たちが協力することにより、そこで生活する全ての人にとってよりよいものにできると思う。
(質問 2-22)【集会的(社会)効力感】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率

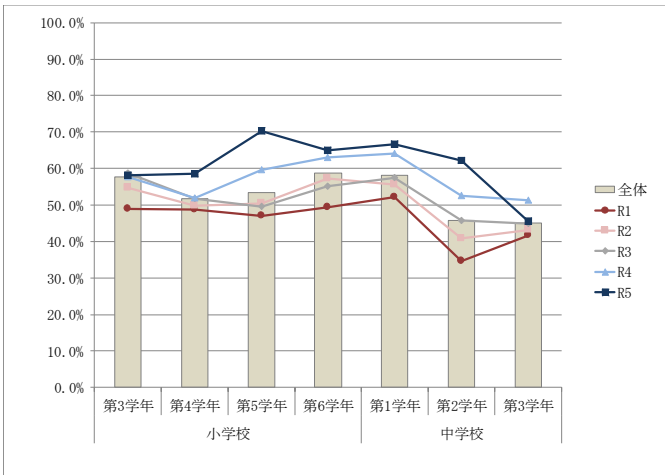


・回答選択肢ごとの R3 以上の割合

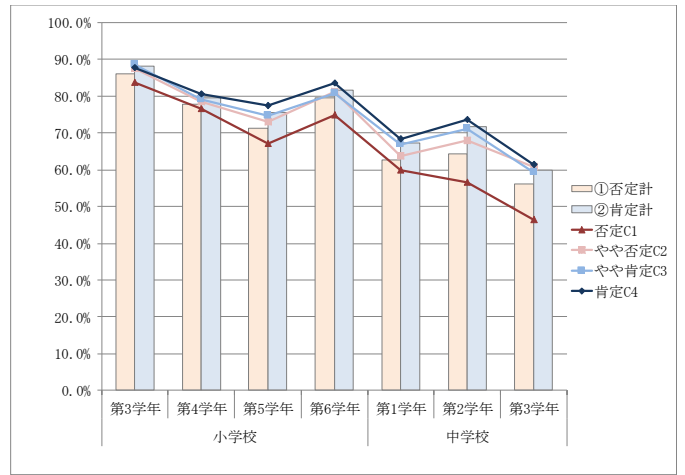


■自分が積極的に関わることで、日本や世界で問題になっていることは、少しでもよい方向に進むと思う。
(質問 1-17)【集会的(社会)効力感】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率

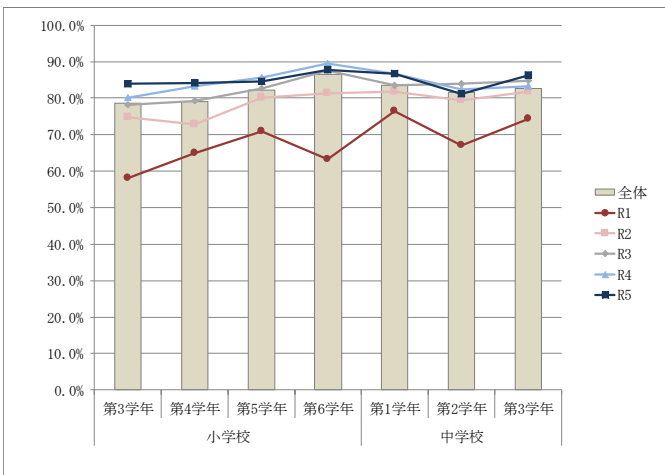


・回答選択肢ごとの R3 以上の割合

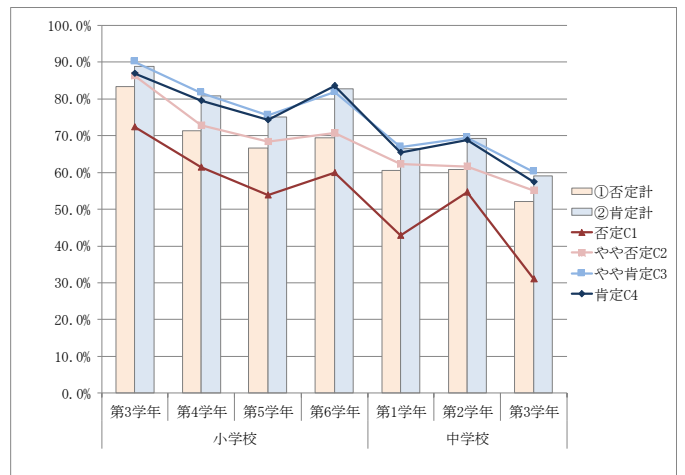


■自分の身の回りのことは、自分でしている。
(質問 2-9)【基本的な生活習慣】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



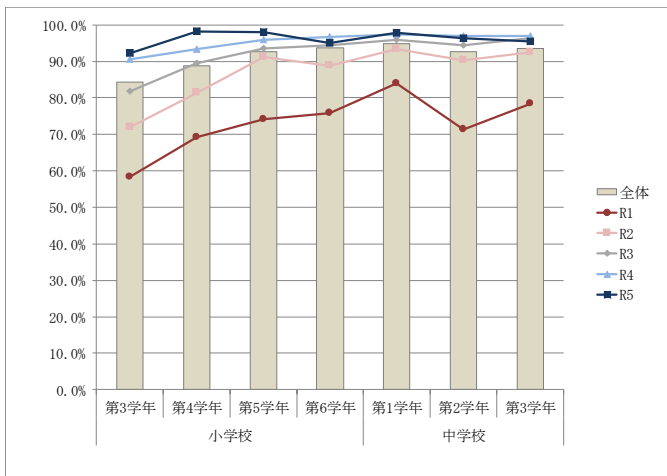
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



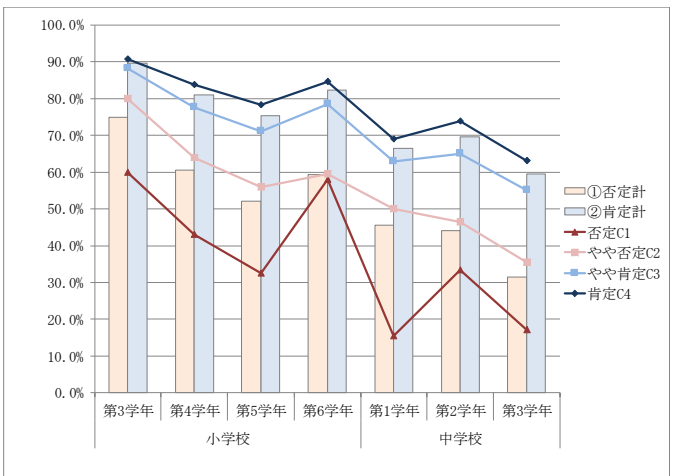
■ 学校で自分が任されたことは、責任をもって取り組むようにしている。

(質問 1-7) 【規律ある学校生活】

・ 学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



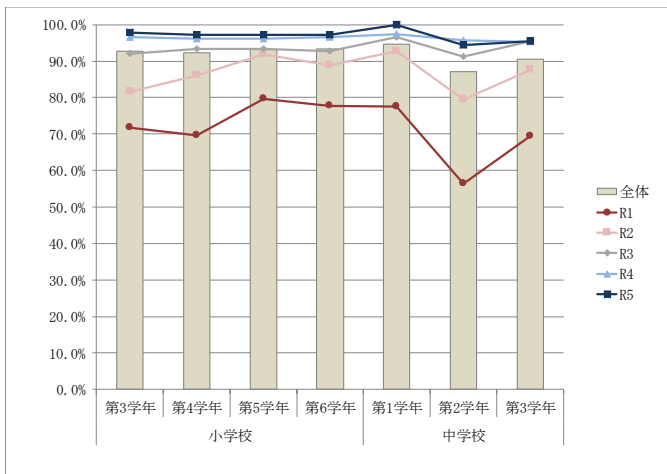
・ 回答選択肢ごとの R3 以上の割合



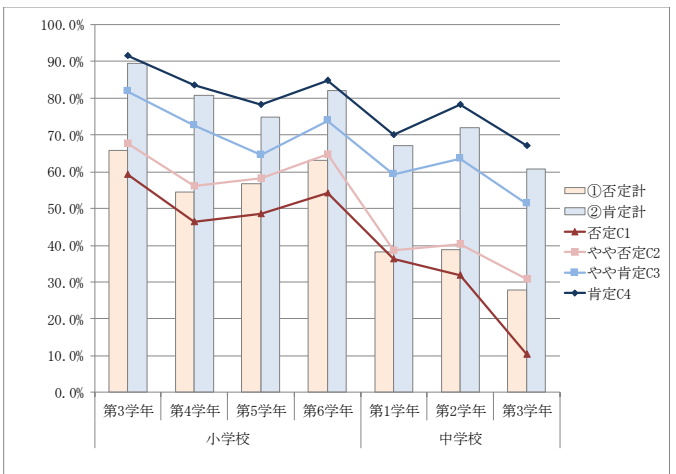
■ 学校で出された宿題はきちんとやるようにしている。

(質問 2-17) 【規律ある学校生活】

・ 学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



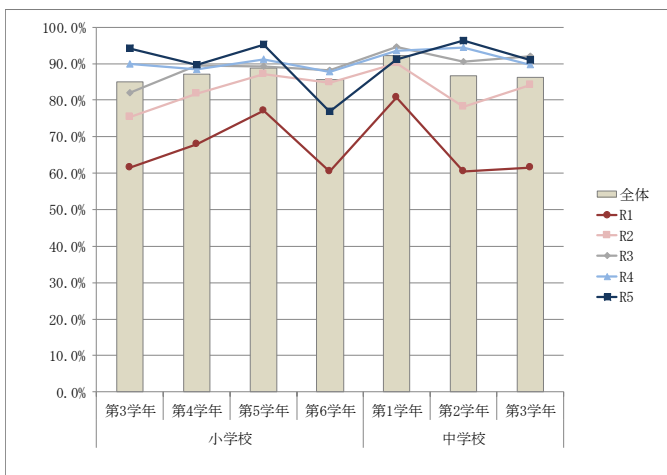
・ 回答選択肢ごとの R3 以上の割合



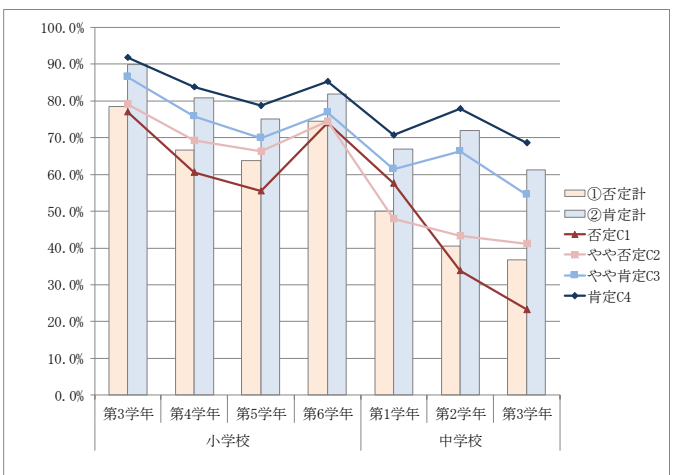
■ 学校の授業で学ぶことにより、分かることやできることが少しずつ増えている。

(質問 3-22) 【学習成果の実感】

・ 学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



・ 回答選択肢ごとの R3 以上の割合

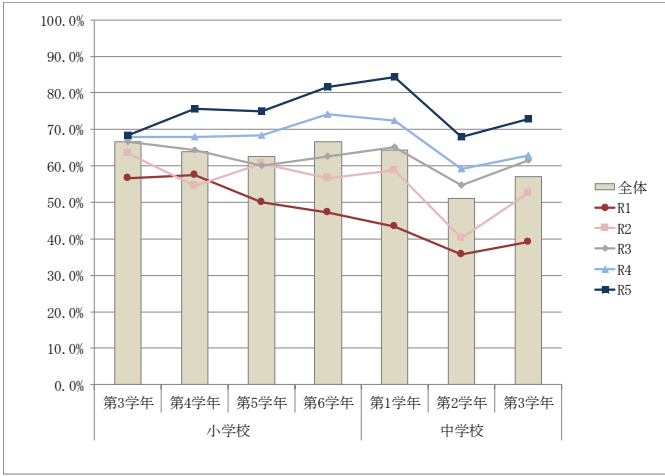


※学習状況の評定(学力段階)は、教科等を総合したものをを用いている。

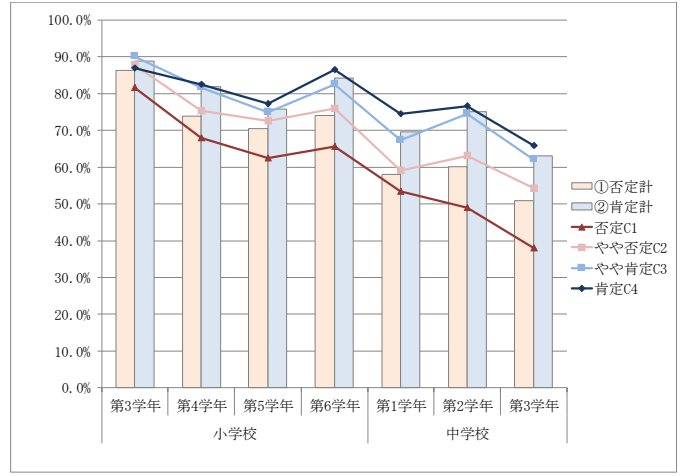
■新しいことを学んで身に付けようとするとき、自分で計画を立てて学習を進めることができる。

(質問 3-9) 【学習方略一般(学び方)】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



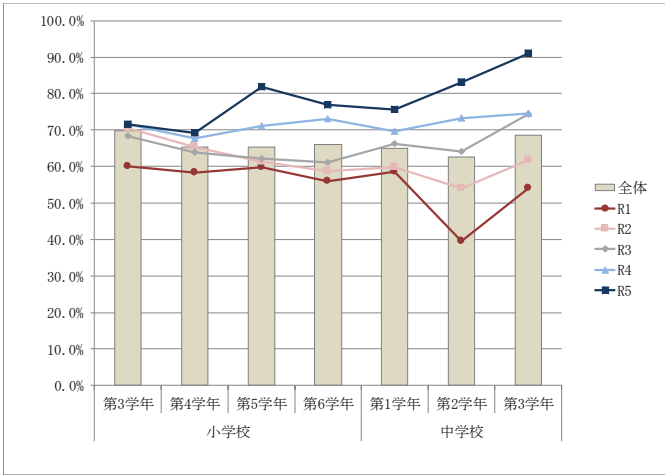
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



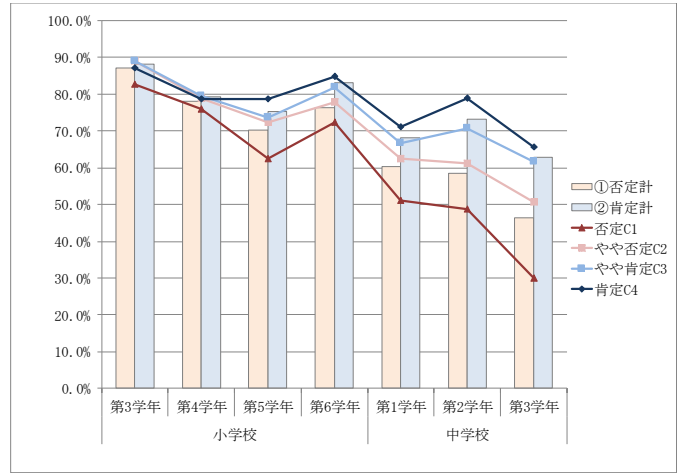
■自分の学び方を振り返り、もっとよい学び方がないか考えるようにしている。

(質問 3-1) 【学習方略一般(学び方)】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



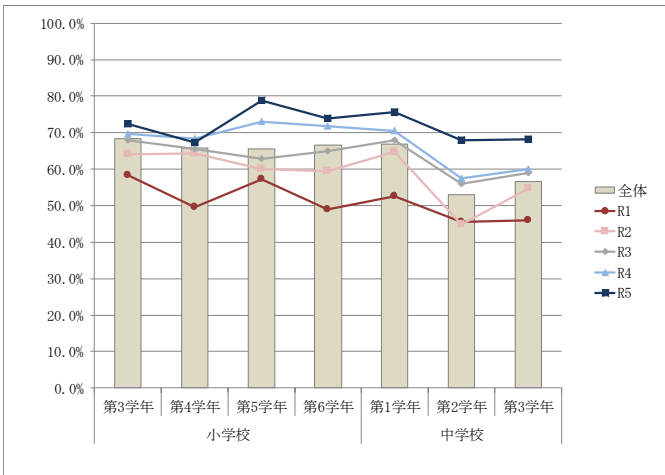
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



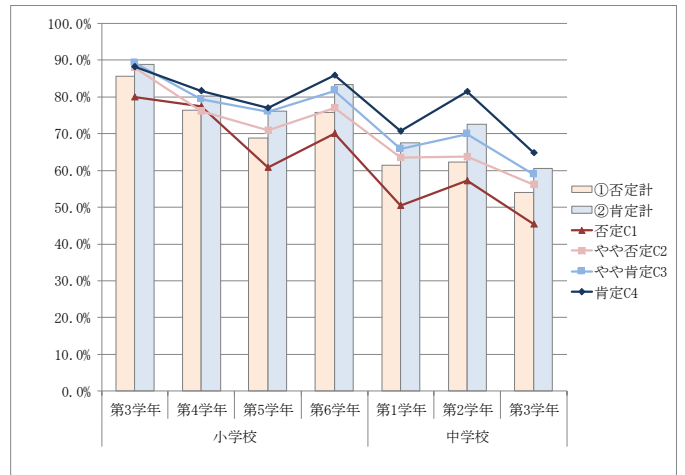
■それぞれの教科で学んだことの関係や、生活での役立ち方を、自分なりに考えてみるようにしている。

(質問 3-3) 【学習方略一般(学び方)】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



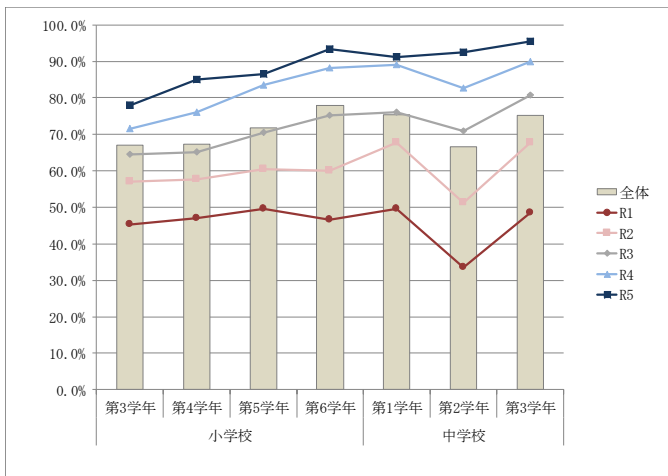
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



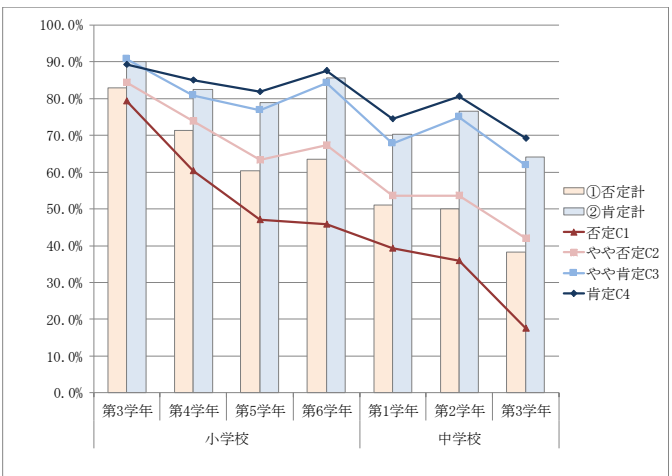
■ 調べたことを基に、自分の意見や考えをまとめることができる。

(質問 2-16) 【個別の学び(学びの個別化)】

・ 学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



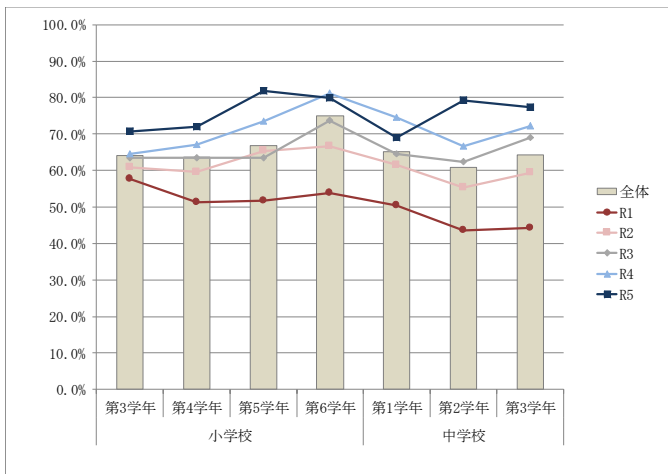
・ 回答選択肢ごとの R3 以上の割合



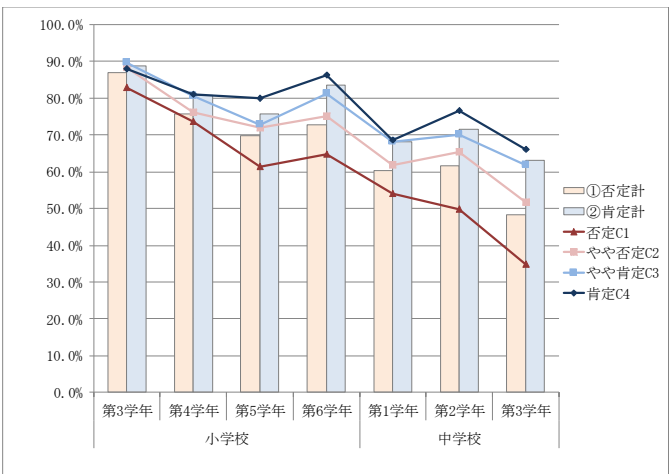
■ 授業では、自分の考えや気持ちをじっくりまとめる時間がある。

(質問 3-19) 【個別の学び(学びの個別化)】

・ 学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



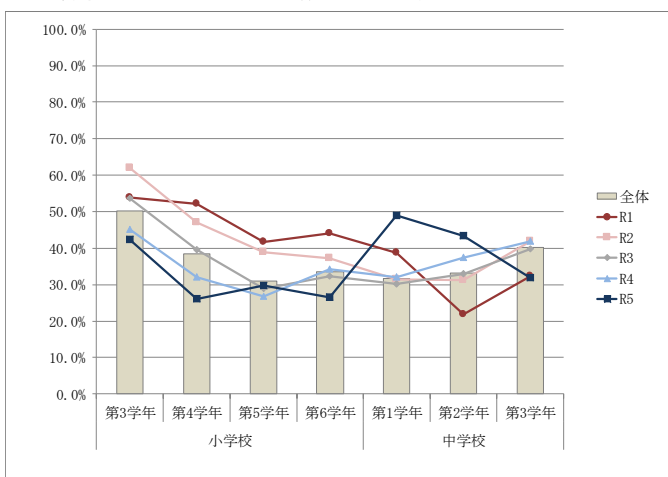
・ 回答選択肢ごとの R3 以上の割合



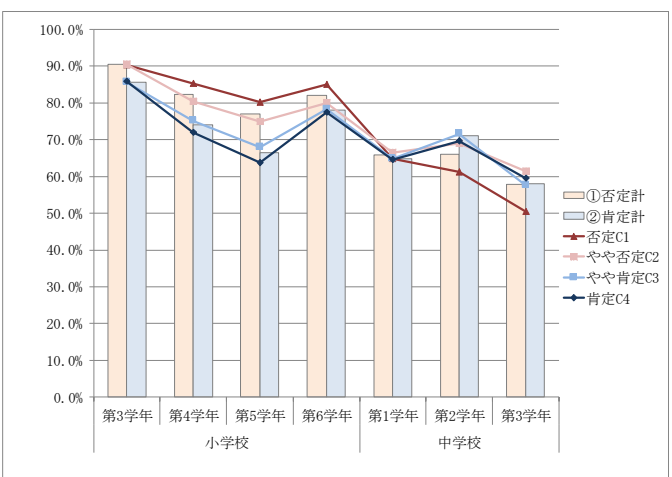
■ 授業では、自分の得意な部分を伸ばしたり、苦手なところを少なくしたりできるよう、一人で学んだり、先生が個別に教えてくれたりする時間がある。

(質問 3-18) 【個別の学び(学びの個別化)】

・ 学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



・ 回答選択肢ごとの R3 以上の割合

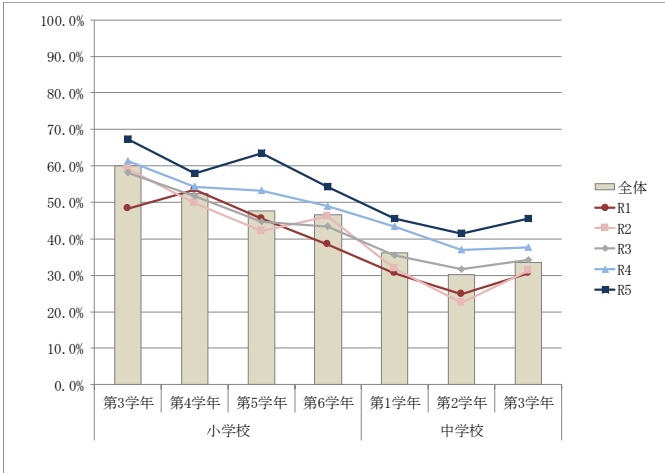


※学習状況の評定(学力段階)は、教科等を総合したものをを用いている。

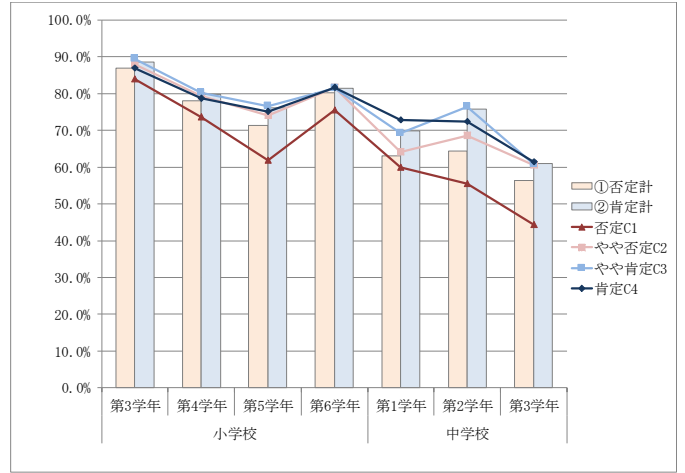
■授業中、先生から褒められることがよくある。

(質問 3-11) 【個別の学び(学びの個別化)】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



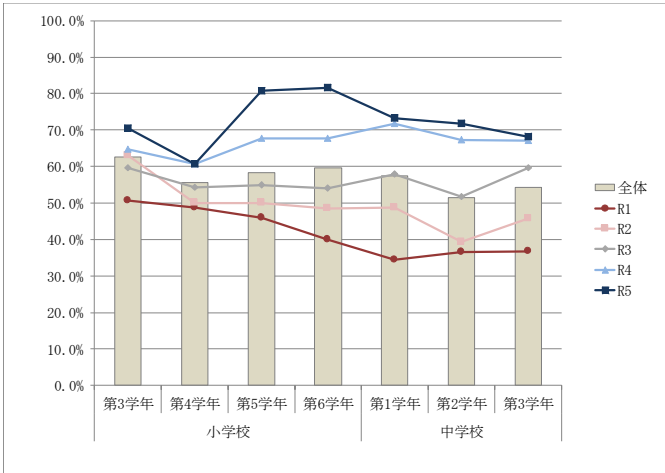
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



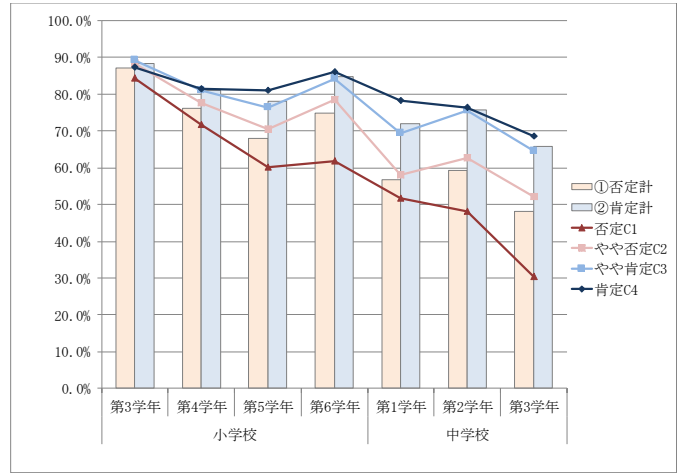
■話し合いの中で違う意見や考えが出たとき、みんなが納得できるように意見や考えをまとめることができる。

(質問 3-6) 【協同の学び(学びの協同化)】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



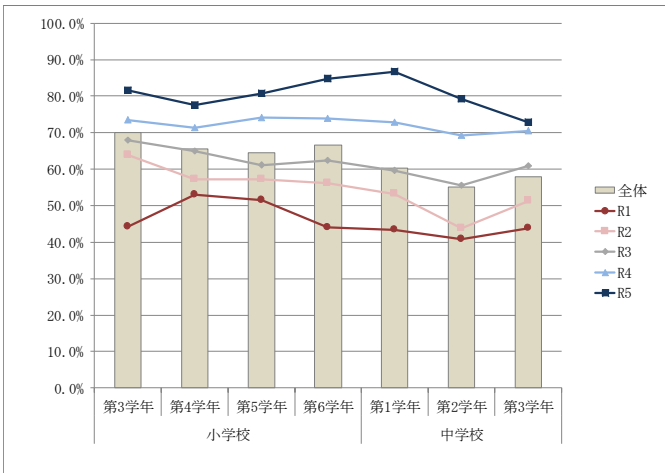
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



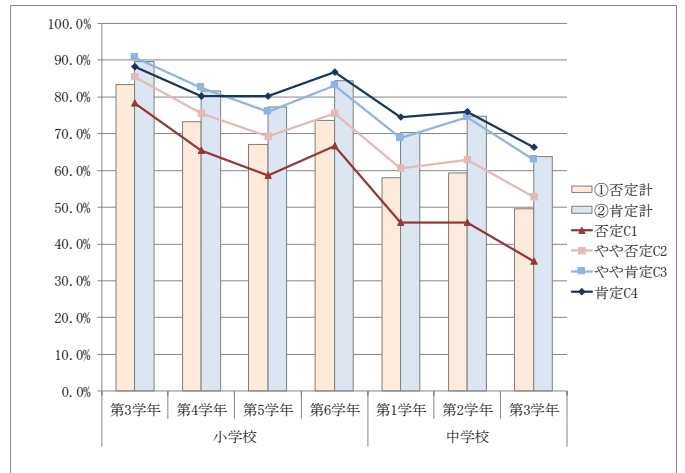
■自分の意見や考えを相手に分かりやすく伝えることができる。

(質問 2-20) 【協同の学び(学びの協同化)】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



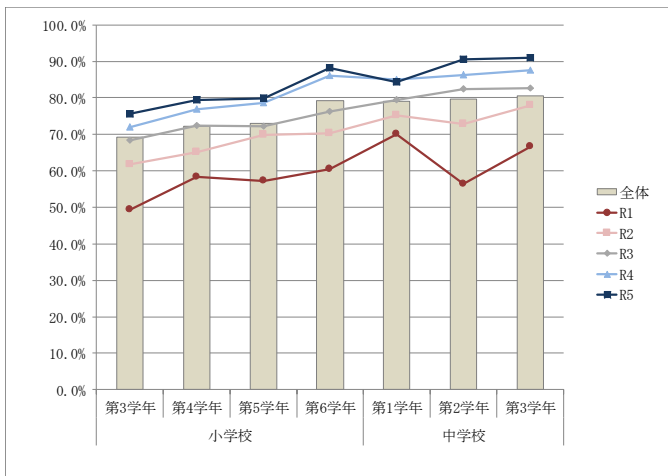
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



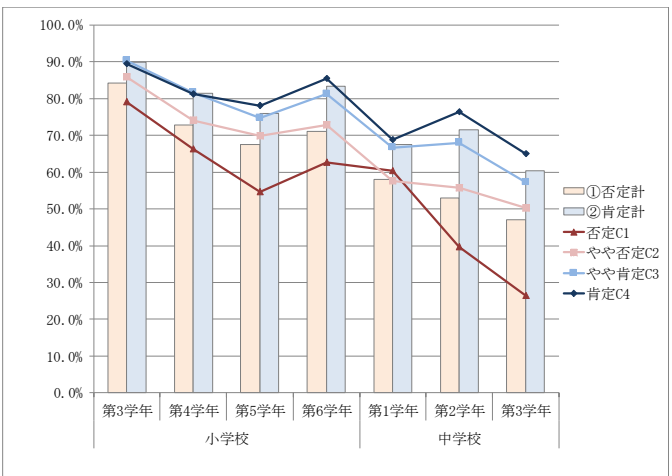
■ 授業中、ペアやグループで活動したり話し合ったりする時間が多くある。

(質問 3-13) 【協同の学び(学びの協同化)】

・ 学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



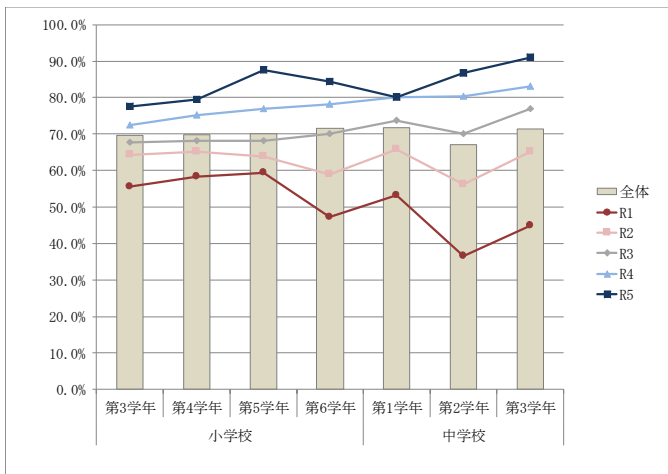
・ 回答選択肢ごとの R3 以上の割合



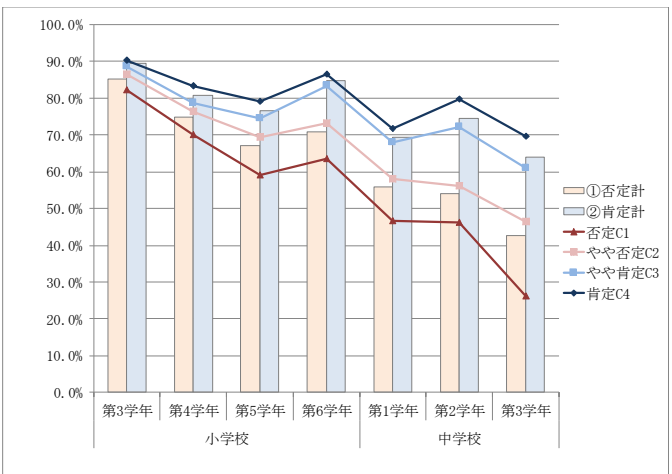
■ 授業中、ほかの人が発表しているとき、自分の考えや気持ち比べながら聞いている。

(質問 3-14) 【協同の学び(学びの協同化)】

・ 学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



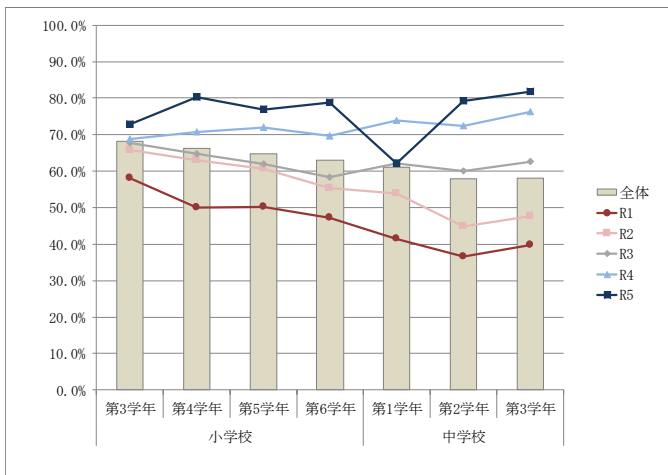
・ 回答選択肢ごとの R3 以上の割合



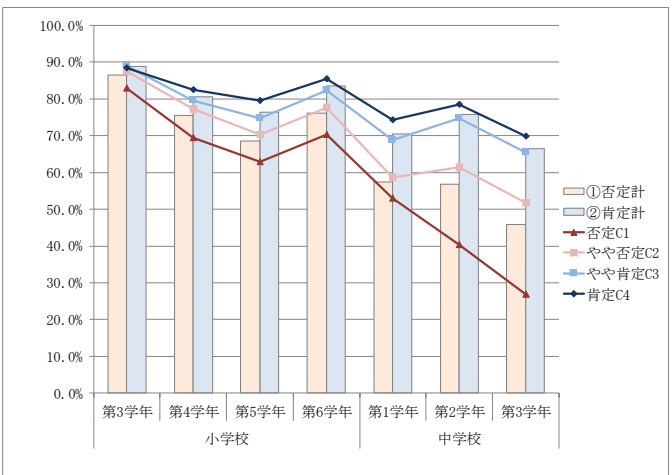
■ 授業では、自分が分かることやできることを基に、他の人(友達)を助けてあげることがよくある。

(質問 3-12) 【協同の学び(学びの協同化)】

・ 学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



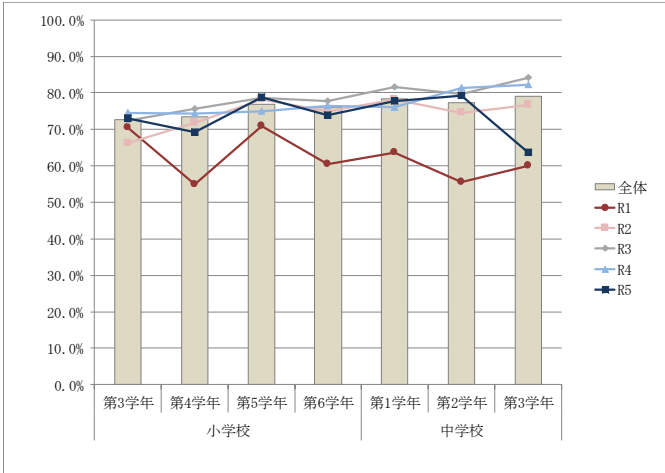
・ 回答選択肢ごとの R3 以上の割合



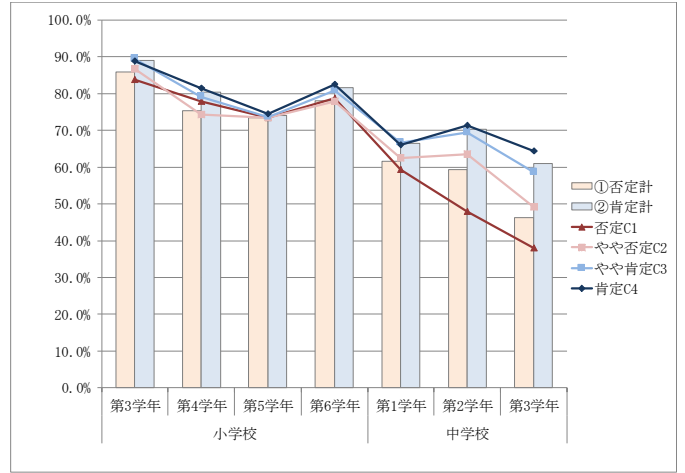
※学習状況の評定(学力段階)は、教科等を総合したものをを用いている。

■授業では、自分だけでどうしても分からないことやできないことがあるとき、他の人(友達)から教えてもらうことができる。
 (質問 3-21)【協同の学び(学びの協同化)】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率

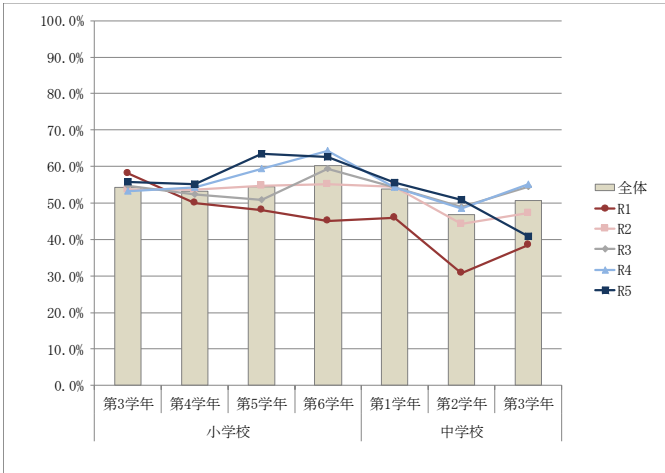


・回答選択肢ごとの R3 以上の割合

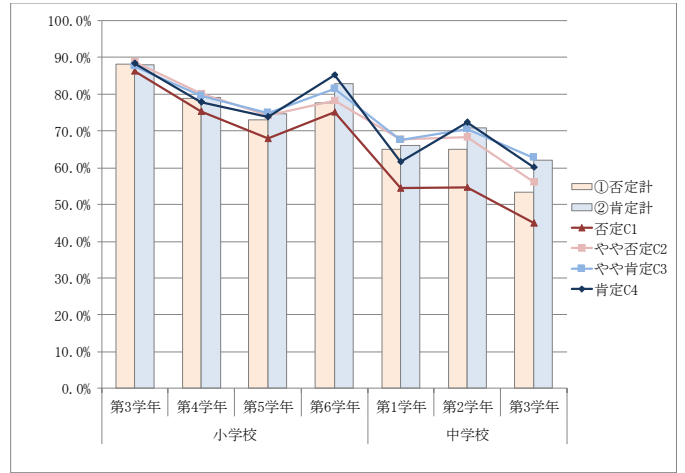


■授業では、解決を目指す課題や学習計画を自分で考えて決め、仲間と協力したりしながら学習を進めることが多い。
 (質問 3-17)【探究の学び(学びの探究化)】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



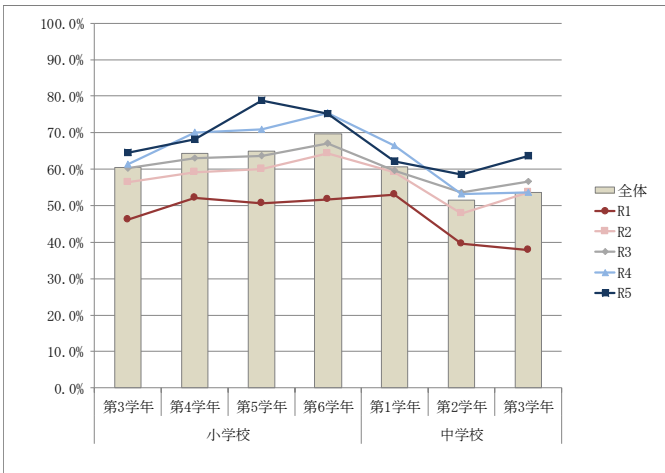
・回答選択肢ごとの R3 以上の割合



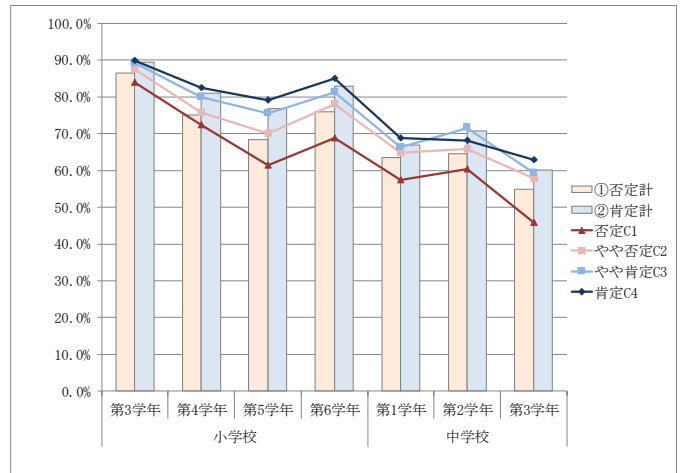
■「総合的な学習の時間」では、他の教科で学んだことを十分生かすことができている。

(質問 3-20)【探究の学び(学びの探究化)】

・学習状況の評定(学力段階)ごとの肯定率



・回答選択肢ごとの R3 以上の割合

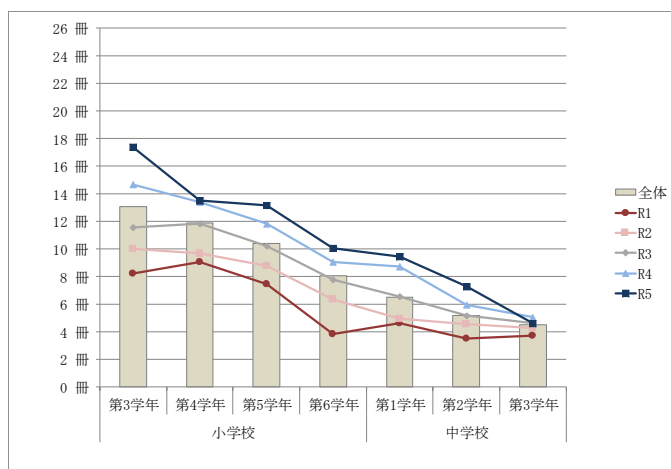


※学習状況の評定(学力段階)は、教科等を総合したものを用いている。

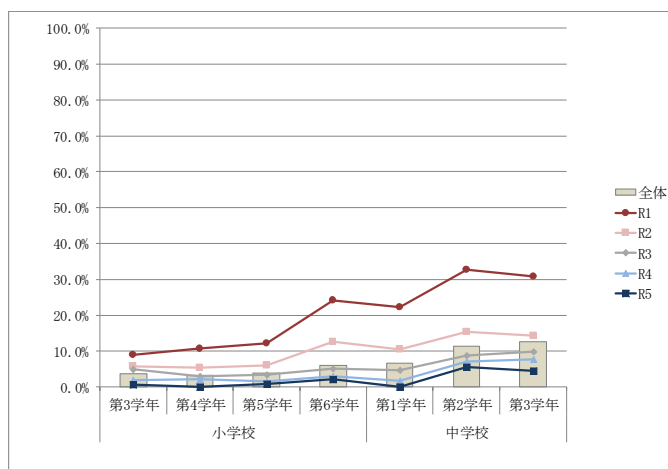
■ 1 か月に読む本の冊数、未読率

【読書活動】

・ 学習状況の評定(学力段階)ごとの読書冊数(冊)



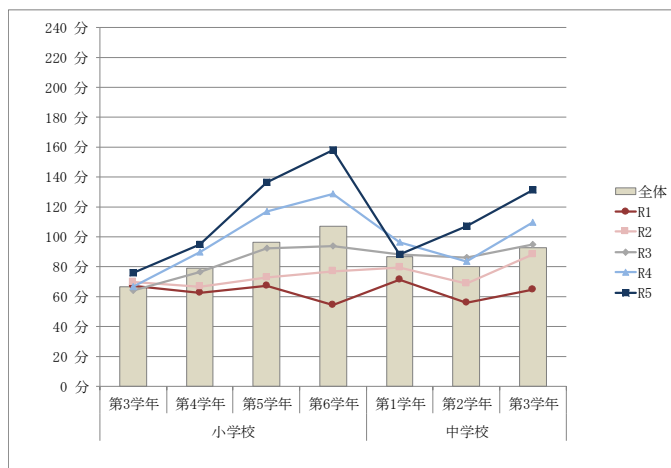
・ 学習状況の評定ごとの未読率(%)



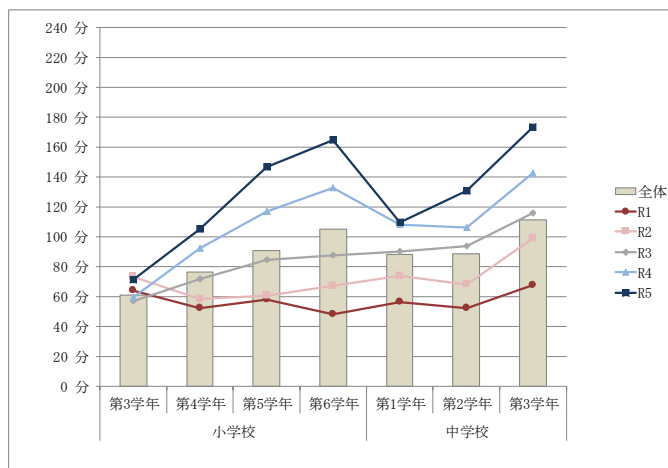
■ 一日の学習時間

【学習時間】

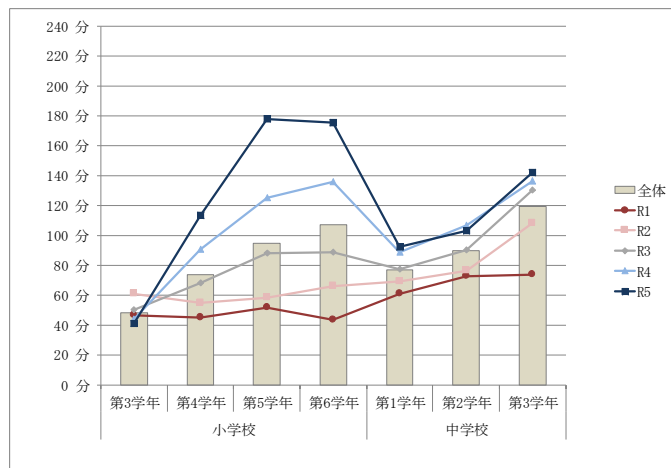
・ 学習状況の評定(学力段階)ごとの学習時間(分)
(平日、独力)



(休日、独力)



(平日、塾・家庭教師等)



(休日、塾・家庭教師等)

